

令和7年第3回 区づくり推進横浜市会議員会議

日時：令和7年9月5日（金）15時00分から

場所：金沢区役所5階1号会議室

次 第

議題

- 1 令和6年度 個性ある区づくり推進費 決算
- 2 令和7年度 個性ある区づくり推進費 執行状況
- 3 令和8年度 金沢区予算編成の考え方
- 4 その他
（1）小柴自然公園整備の進捗状況

令和7年第3回
区づくり推進横浜市議員会議
説明資料



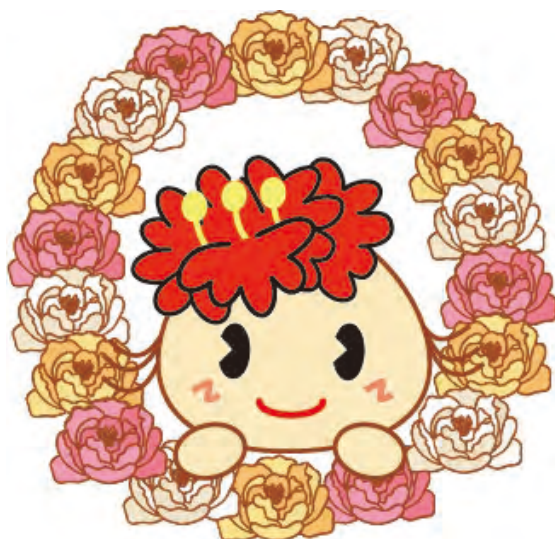
はぐく かなざわ
しあわせ 育む 金沢
～ 私らしく心地よいまち ～

令和7年9月5日

金 沢 区

目 次

I	令和6年度 個性ある区づくり推進費 決算	・・・P.1
II	令和7年度 個性ある区づくり推進費 執行状況	・・・P.26
III	令和8年度 金沢区予算編成の考え方	・・・P.50



1 令和6年度 個性ある区づくり推進費 決算

令和6年度 金沢区個性ある区づくり推進費決算総括表

1 区分別総括表

(単位：円)

区 分	当初予算額 (A)	予 算 現 額 (B)	決 算 額 (C)	差 引 (B) - (C)
自主企画事業	98,232,000	98,232,000	94,391,571	3,840,429
統合事務事業費	40,479,000	40,479,000	38,013,382	2,465,618
統合事務費	20,638,000	20,638,000	19,308,423	1,329,577
統合事業費	19,841,000	19,841,000	18,704,959	1,136,041
区庁舎・区民利用施設管理費	688,622,000	691,536,000 ^(※)	683,177,009	8,358,991
合 計	827,333,000	830,247,000	815,581,962	14,665,038

(※) 賃金水準変動に伴う区民利用施設指定管理料の令和7年第1回市会定例会増額補正後の予算額となります。

2 自主企画事業費の執行内訳及び主な増減理由

(単位：円)

施 策	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 引 (A) - (B)	主な増減理由
1 子ども・子育て	20,094,000	18,839,512	1,254,488	消耗品費及び印刷製本費、委託料の減
2 まちの魅力づくり	46,672,000	44,992,262	1,679,738	「茶の間」補助金申請実績無による補助金の執行残等
3 暮らしの安全・安心	14,760,000	17,468,938	▲ 2,708,938	止水板の購入及び区対策本部用物品の購入による庁内備品費の増
4 福祉保健	11,393,000	9,587,371	1,805,629	三師会館建て替えに伴う事業休止による補助金の執行残等
5 区民サービスの推進	5,313,000	3,503,488	1,809,512	修繕及び備品購入、委託料の減
合計	98,232,000	94,391,571	3,840,429	

(1) 子ども・子育て

[予算：20,094 千円 決算：18,840 千円]

(単位：千円)

事業名	事業概要
<p>1 地域子育てネットワーク事業</p> <p>(事業開始：H24)</p> <p>【R6予算：8,410】 【R6決算：8,242】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>こどもが健やかに育ち、子育てを楽しめる家庭が増えることを目指して、地域子育て支援拠点や地域の子育て支援団体・機関との連携をすすめ、子育てしやすい地域づくりを進めました。</p> <p>(1) 健やか子育て連絡会 会議やイベントを通して、子育てに関わる地域・関係機関・ボランティア・行政がつながり、連携して子育ての課題を共有しました。 6年度は「多世代交流・つながりづくりを深める」をテーマとして、地域の取組の共有と今後の取組における連携先やつながるための工夫など地域の取組に生かしてもらうための検討を行いました。</p> <p>ア 連絡会の開催(事務局：区、地域子育て支援拠点、区社会福祉協議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体会 年2回(6月 19 日/44 人、2月 28 日/43 人) ・サポート会議 年2回(5月 29 日/15 人、1月 10 日/13 人) ・地区別子育て交流会 年8回(8か所/9～11 月/合計 186 人) ・事務局会議(5月 10 日、5月 29 日、6月 19 日、7月 12 日、8月 16 日、12月 20 日、12月 25 日、1月 10 日、2月 28 日、3月 14 日) <p>イ いきいきフェスタへの出展(10 月 19 日)</p> <p>ウ 子育て支援者向け研修会 子育て支援に関する研修会を実施しました。年2回(9月 11 日/38 人、2月 21 日/40 人)</p> <p>エ キラキラMAP作成</p> <p>オ 子育て実態調査の実施(5年に1回の調査)(4～7月 調査票の配布・回収、8～2月 集計・分析、3月 結果公表)</p> <p>(2) 地域のつながり強化事業 親子が足を運びやすく、安心して過ごすことできる場づくりをさらに進めるため、地域子育て支援拠点「とことこ」に「金沢区子育て応援リーダー」1名を配置し、地域の子育て支援資源の発掘と連携を深めました。また、発掘した子育て支援資源の情報発信を行いました。</p> <p>(3) 障害児支援ネットワーク事業 障害のある子どもが地域の中で安心して育つことができるように、障害児に関わる関係機関が相互理解を深め、連携して地域の課題を共有し、課題に向けて取り組みました。</p> <p>ア 自立支援協議会児童部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童部会の開催 年2回(6月 7 日 27 人、10 月 25 日/31 人) ・研修 年1回(2月 7 日/50 人) ・通所事業所連絡会の開催 年2回(7月 5 日/14 人、12 月 6 日/19 人) <p>イ 療育センター連絡会 年2回(7月 5 日/15 人、2月 20 日/10 人)</p> <p>ウ 子育て応援マップ配付・周知 発達に心配のあるお子さんご家族のための金沢区内の相談場所・居場所を掲載する子育て応援マップを周知しました。</p>

事業名	事業概要
<p>2 子育て応援事業 【重点】 (事業開始:H9) 【R6予算:4,109】 【R6決算:4,027】 〔こども家庭支援課〕</p>	<p>妊娠中から様々な人との交流や、体験の場を設定することで、様々な子育ての悩み(ミルクや母乳、子どもへの関わり方、成長に関する知識、発達障害児への対応等)を軽減できるように支援しました。</p> <p>また、親が心にゆとりを持てるように、金沢区内の養育者が子どもへのかかわり方や怒鳴らない子育て方法を学ぶ機会を提供するため、「金沢八っさく(子育て練習室)」を開催し、令和5年度に講師養成講座を受講した地域の子育て支援関係者等が講師を務めました。</p> <p>(1) プレパパ・プレママ教室(年 24 回) パートナーと育児の体験をすることで子育てのイメージをつくり、子育てに対する不安を軽減するためにプレパパ・プレママ教室を開催しました。パートナーと妊婦が参加しやすい土曜日に実施しました。 (参加人数:191組 379人)</p> <p>(2) 母乳育児相談(年 36 回) 助産師が母乳育児希望者で乳房のトラブルや継続への不安を抱えた母親に対して、よりスムーズに母乳育児に取り組むことができるよう支援しました。また母乳育児中の母親への精神的ケア・食生活も含めた好ましい母子関係の形成にむけサポートしました。 (参加人数:107人)</p> <p>(3) 地域育児教室(12 会場/年 120 回) 1歳までの第1子とその養育者を対象に、講師(栄養士、歯科衛生士、消防士、子育て支援者、保健師)による育児知識の普及・養育者の健康づくりの啓発を教室形式で実施しました。 (参加人数:子 721 人、親 785 人)</p> <p>(4) 一時託児推進事業 区役所等で開催する研修や健診等における一時託児の際に、保育ボランティアクラブから保育協力者を派遣しました。あわせて一時託児に利用する一時託児室の管理も行いました。また、保育ボランティア確保のための保育ボランティア養成講座を実施しました。(全5回コース/10月29日、11月5日、11月12日、11月21日、12月2日/延べ51人)</p> <p>(5) 個別カウンセリング(年 12 回/22 枠) 地域での人間関係が希薄となる中、乳幼児を育てる養育者は孤立しやすい環境にあります。育児や家庭の問題で悩みを抱える養育者に対し、専門相談員による個別カウンセリングを実施しました。 (12 枠/12 人)</p> <p>(6) 発達障害児サポート事業(年 12 回 1コース4回×3) 発達に偏りがある子どもと養育者を対象とした親子教室を実施しました。集団遊びの体験や発達相談員を交えてのグループワーク、他の親子との交流の機会を提供しました。 (春コース(6月)/5組 延べ17人、秋コース(10月)/4組 延べ15人、冬コース(2月)/13組 延べ45人)</p> <p>(7) 金沢八っさく(子育て練習室) 基本的な養育行動を「楽しく適当に練習して身につける子育ての練習講座」である「金沢八っさく(子育て練習室)」の養育者向け講座を地域子育て支援拠点と協働で実施しました。また、講師養成講座を地域の子育て支援関係者向けに実施しました。</p> <p>ア 養育者向け講座 養成講座を受講した講師が、区内の養育者向けに「金沢八っさく(子育て練習室)」を開催し、養育者が子どもへの関わり方を学べるよう支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民向け講座:年 10 回/3回連続講座2コース(6月12日、19日、26日/延べ22人)(11月30日、12月7日、14日/延べ12人) ・1回ダイジェスト講座4コース(9月14日/2人、11月16日/5人、1月25日/

事業名		事業概要
		<p>6人、3月15日/3人/計16人)</p> <p>イ 講師養成講座 子育て支援を担う施設の職員等を対象に金沢八っさく(子育て練習室)の講師を養成する講座を実施しました。(年1回 2日コース/7月20日、21日/8人)</p> <p>ウ 講師振り返り・リフレッシュ講座 講座の振り返りやリフレッシュのための講座も行いました。 年3回(4月23日/9人、11月15日/7人、3月14日/2人)</p> <p>(8) DV専門相談(法律相談 24回/年、心理相談 12回/年) DV被害者に対し、個々の状況に合わせた支援体制を構築していく必要があるため、弁護士、心理カウンセラーによる専門相談を実施しました。 (法律相談/24回 24人、心理相談/12回 10人)</p> <p>(9) とことこパパDAY(年12回) 地域子育て支援拠点において、日曜日に父子限定の「とことこパパDAY」を開催しました。 (11回/127組※うち1回はファミリーDAYとして実施)</p>
3	<p>親子の居場所事業 (事業開始:H24)</p> <p>【R6予算:1,786】 【R6決算:1,583】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>育児不安や不適切養育を予防するため、保育所及び地域子育て支援拠点の物的・人的資源を活用し、養育者の身近な場所で親子が集える居場所を提供して、子育てしやすい環境づくりを進めました。</p> <p>(1) 保育所子育て支援事業 市立保育園の施設を利用した体験給食、絵本の貸出し等を通じて、子育てを支援しました。 ア 市立保育所体験給食事業 延べ 238人 イ 市立保育所絵本貸出事業 延べ964人 /貸出冊数 2,804冊 ウ 金沢区あかちゃんの駅事業 37施設 区内の保育施設が、授乳やおむつ替えの場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての保育所の認知度の向上を図りました。</p> <p>(2) 保育所による出張保育イベント 区内の商業施設で保育イベントを実施しました。(延べ 20回/4か所、延べ440人) ・ビアレヨコハマ ・イトーヨーカドー能見台店 ・イオン金沢八景店 ・アピタ金沢文庫店 いきいきフェスタで保育イベントを実施しました。(10月19日) 区内保育・教育施設の紹介、工作や運動遊びの体験等を実施。</p> <p>(3) 地域 de とことこ&お外で遊ぼう 地域子育て支援拠点のスタッフが、地域のサロン・町内会館等に出張して、子育て相談や親子の交流を促しました。 ア 地域 de とことこ(14か所/105回)(参加組数:645組) イ お外で遊ぼう(公園 10か所/47回) (参加人数:266組 大人 27人 子ども 291人)</p>

事業名		事業概要
4	<p>かなざわっこを共に育む 応援プロジェクト 【新規・重点】</p> <p>(事業開始:R6)</p> <p>【R6予算:1,136】 【R6決算:1,084】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>子育てサポートシステムの提供会員の増加や親子が利用する地域の子育て支援の場を維持する人材の確保とスキルアップを図りました。</p> <p>(1) 子育てのサポーター応援講座(年6回) 地域の子育てのサポーターに対し、健康づくり、スキルアップ、人生を豊かにする講座を開講することで「子育て支援」に対する意欲向上とスキルアップの機会を提供し、サポーターの新規開拓につなげました。 (上半期コース・9月 11 日/38 人、20 日/19 人、30 日/27 人、 下半期コース・1月 23 日/17 人、31 日/23 人、2月 21 日/41 人)</p> <p>(2) 子育てのサポーターPR事業 デジタルサイネージやポスター、チラシ等あらゆる広報手段を活用し、地域の子育てのサポーターを募集しました。</p>

事業名	事業概要
<p>5 乳幼児期からの健康づくり事業</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【R6予算:1,161】 【R6決算:1,104】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>乳幼児期から正しい生活習慣を定着させることにより、将来の生活習慣病を予防しました。 また、乳幼児だけでなく、子育て世代の保護者も併せ、家族ぐるみでの健康づくりを目指しました。</p> <p>(1) ごっくん離乳食教室(年 12 回/金沢区役所 117 組) 離乳食を始める頃の児と保護者を対象に、栄養士による講話と調理実演、体験、歯科衛生士による講話と個別相談を実施しました。</p> <p>(2) 歯ぴか教室 歯科衛生士による講話(むし歯予防、保護者の歯周病予防)と歯みがきアドバイス、唾液でむし歯菌チェック、親子体操(すくすく歯ぴか教室のみ)を実施しました。 ア すくすく歯ぴか教室(年 12 回/金沢区役所(1 回は能見台会場)92 組) 0～1歳の乳幼児と保護者を対象に実施 イ 就学前の歯ぴか教室(年2回/金沢区役所 15 組) 4～6歳の未就学児と保護者を対象に実施</p> <p>(3) 食育普及事業 ア 食育月間イベント(6月6日 74 人) ・健康的な食に関するパネル展示 ・「お口の健康コーナー」の設置(口腔機能測定、パネル展示、チラシ配布、口腔ケア用具の紹介) イ 乳幼児健診での食育講座 ・離乳食スタートコーナー 4か月健診参加親子を対象に実施(年 16 回/金沢区役所 239 組) ・3歳児健診での食育講座 3歳児健診参加親子を対象に実施(年 19 回/金沢区役所 984 組)</p> <p>《参考》 ・関連事業:乳幼児食生活相談事業(健康福祉局健康推進課) 「もぐもぐ離乳食教室」(7～8か月児と保護者/年 12 回/金沢区役所)</p>
<p>6 金沢の魅力ふれあい事業</p> <p>(事業開始:R4)</p> <p>【R6予算:1,260】 【R6決算: 878】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>小学生等に対して、金沢区が有する海や緑、地元企業等の保有する技術力にふれあう体験機会を創出し、その魅力を伝えることにより、地元への愛着や誇りの醸成を図りました。</p> <p>(1) 金沢の魅力を知る体験会 横浜ベイサイドマリーナや地元企業等と連携し、区内小学生向けの「船舶乗船体験・海の環境学習」や「車両基地見学」等を実施しました。 ・船舶乗船体験:5月 16 日、17 日 文庫小学校 65 人 ・横浜シーサイドライン車両基地見学:11 月 8 日、14 日 文庫小学校 67 人</p>

事業名		事業概要
7	<p>かなざわ歴史ふれあい事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【R6予算:1,130】 【R6決算: 820】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区内の貴重な文化資産や史跡を、区民により身近に感じてもらい、地域への親しみや愛着を深めるため、小学校向けの出張講座、歴史に関する講演会などを、歴史に関する連携協定を締結している市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)及び県立金沢文庫と連携して実施しました。</p> <p>(1) 子ども向け歴史啓発事業 区内の小学校が所蔵する歴史資料を活用した小学生向けの訪問歴史授業・資料館歴史授業を市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)の知見を活かし、実施しました。</p> <p>(2) 大人向け歴史啓発事業 県立金沢文庫と連携して講演会を実施しました。 ・金沢区民のための歴史講座「大仏師運慶と金沢」 (7月 20 日(午前・午後)・21 日(午後)※計3回/神奈川県立金沢文庫/受講者数 119 人) ・金沢を知る講演会「室町時代の益利谷郷と京都」 (8月 31 日/神奈川県立金沢文庫/受講者数 58 人)</p> <p>(3) 歴史伝承事業 ア 海水からの塩づくり体験(9月 29 日/海の公園) イ 塩の道を歩く(10 月 13 日/朝夷奈切通など) ウ 海苔づくり教室(2月9日/野島公園 野島青少年研修センター)</p>
8	<p>外国につながる子どもの日本語学習支援事業</p> <p>(事業開始:H23)</p> <p>【R6予算:1,102】 【R6決算:1,102】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>外国につながる子ども達の自立と地域の日本人との共生を目指して、日本語学習と教科学習を支援しました。</p> <p>(1) ボランティアによる子どものための日本語学習教室の開催 ・実施期間:通年(週4回) ・実施場所:並木北コミュニティハウス、ピアレヨコハマ会議室 ルンビニーつながりの庭、特別養護老人ホームわかぐさ等 ・対象:日本語の習得支援が必要な外国籍児童・生徒 ・支援者:日本語学習支援ボランティア ・実施方法:業務委託 ・事業実施者:横浜金沢国際交流の会</p>

(2) まちの魅力づくり

[予算6年度：46,672 決算：44,992]

(単位：千円)

事業名	事業概要
<p>1 LINKAI 横浜金沢推進事業 (事業開始：R2)</p> <p>【R6予算：2,500】 【R6決算：2,434】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>LINKAI 横浜金沢のブランドイメージの向上及び大規模な産業集積を生かした新たなビジネス機会の創出を図るとともに、ものづくり体験の機会を通して、LINKAI 横浜金沢の魅力を周知しました。</p> <p>(1) LINKAI 横浜金沢企業紹介 区内の大学へ通う学生や教員等が LINKAI 横浜金沢内の各企業を訪問し取材を行い、その魅力を対外的に発信する PR 冊子を作成しました。(3月発行)</p> <p>(2) 産学官連携イベント LINKAI 横浜金沢・大学・金沢区役所が連携して、「技術」・「製品」に触れて楽しむ体験型ワークショップイベント「Aozora Factory」を開催しました。(11月23日/来場者数 1,500人)</p>
<p>2 旧川合玉堂別邸(園庭緑地)保全活用事業 (事業開始：H15)</p> <p>【R6予算：1,050】 【R6決算：1,048】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園を地域と協働して開園し、魅力を発信しました。</p> <p>(1) 定期開園及び特別開園 毎月第一土曜日に定期開園を実施し、一般公開しました。また紅葉が見ごろとなる12月21日に特別開園を実施しました。</p> <p>(2) イベントの実施 定期開園時にあわせてイベントを企画しました。</p> <p>(3) 団体見学の受入れ 10人以上の団体について、定期開園日以外に見学の受入れを行いました。(3団体、延べ223人)</p> <p>(4) 庭園の維持管理 庭園公開に係る準備として、園内の清掃及び草刈り等を地域と協働しながら行いました。(毎月開園前に1回)</p>

事業名		事業概要
3	<p>金沢区観光振興事業</p> <p>(事業開始:H18)</p> <p>【R6予算:15,965】 【R6決算:15,694】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>豊富な集客資源を生かして観光振興及び地域振興を図り、まちの賑わいづくりを推進しました。</p> <p>(1) 一般社団法人横浜金沢観光協会運営事業 横浜金沢観光協会は、歴史的・文化的資産と豊かな自然に恵まれた金沢区を広く区内外にPRし、金沢の魅力発信・来街者誘引に向けて各種イベントを実施しています。更なる観光振興を図るため、運営補助を行いました。</p> <p>ア 事務局長等人件費及び事務費の補助 イ 事業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜金沢ブランド事業の実施（普及啓発・販売） ・横浜金澤七福神御開帳・スタンプラリーの実施（1月5日） ・どんど焼きの実施（1月18日/海の公園） ・広報誌発行(年2回) ・Webサイトや、Instagram、各種メディア広報媒体を通じた観光プロモーションを推進（通年） <p>(2) 区内回遊性向上事業 自転車等でめぐるおすすめコースを音声ガイド・情報サービス「GURURI」での情報発信を活用し区内回遊性向上を目指しました。</p> <p>(3) どんど焼き書初めコーナー (一社)横浜金沢観光協会主催のどんど焼きで書初めコーナーを実施し、イベントを盛り上げ観光振興につなげました。</p> <p>(4) 魅力帳事業 魅力帳を各団体等と連携しながら販売し金沢区の魅力を発信しました。</p>
4	<p>地域の魅力発見・発信協働事業</p> <p>(事業開始:R3)</p> <p>【R6予算:2,018】 【R6決算:2,262】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>「住み続けたいまち 金沢」の実現に向け、区民の皆様が地域の魅力に触れるとともに、その魅力を発信できる場やきっかけづくりを行いました。</p> <p>(1) 地域の魅力発信 区民ならではの視点を踏まえた地域の魅力発信を行いました。</p> <p>ア 区民カメラマンから提供された写真の金沢区公式 Instagram への投稿 (令和6年度投稿数:197件)</p> <p>イ 区民ライターへの追加募集・記事の執筆 区民ライター養成のため「地域の魅力発見・発信講座」を開催しました。 (9～12月・全4回) また、講座受講者の執筆した記事を魅力発信ポータルサイトに掲載しました。(9件)</p> <p>ウ Instagram 投稿キャンペーンの実施 第1回テーマ「私の推し花」(6月22日～8月31日) 第2回テーマ「金沢区と歴史」(10月1日～11月30日)</p> <p>(2) 魅力発信ポータルサイトの運用 金沢区で「暮らす」、「育てる」、「遊ぶ」、「働く」、「学ぶ」をテーマとした魅力発信に特化したポータルサイトを運用し、区民協働による地域の魅力発信の基盤として活用を図りました。</p> <p>(3) 脱炭素化社会推進 金沢まつりいきいきフェスタ等のイベントにおいて、脱炭素の取組等を紹介し、脱炭素ライフスタイルを周知・体験してもらえる機会を創出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「金沢まつり花火大会」におけるごみ分別啓発活動(8月) ・「金沢まつりいきいきフェスタ」(10月)における啓発ブース出展

事業名		事業概要
5	<p>居住促進プロモーション事業【新規・重点】</p> <p>(事業開始:R6)</p> <p>【R6予算:1,800】</p> <p>【R6決算:1,800】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>金沢区でくらす魅力をアピールし、金沢区への居住志向を高めました。</p> <p>(1) 居住促進プロモーション</p> <p>かなざわ八携協定の相手先や関係企業・団体と連携し、電車広告や各種媒体、SNS 等を活用したプロモーションを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京急線一編成を独占して中づり広告を実施(10月6日～19日) ・京急線各駅、金沢区内の観光施設へのPRリーフレット配架及びプレゼントキャンペーンの実施(10月/総配布数約4,300部)
6	<p>クリーンタウン推進事業</p> <p>(事業開始:H8)</p> <p>【R6予算:910】</p> <p>【R6決算:778】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>これまでのヨコハマ3R夢プランによる区民との協働の成果を礎に、新たな「ヨコハマプラ 5.3(ごみ)」計画を推進し、重点課題であるプラスチック削減・食品ロス削減等に取り組むことで脱炭素社会を目指し取り組みました。</p> <p>(1) ヨコハマプラ 5.3(ごみ)計画普及・啓発事業</p> <p>ア ヨコハマプラ 5.3(ごみ)計画普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチック削減・食品ロス削減普及・啓発(6月8日/イオン金沢八景店・10月17日/金沢シーサイド店) ・「金沢まつり花火大会」分別排出啓発(8月24日/海の公園) ・「金沢まつりいきいきフェスタ」プラスチック削減・食品ロス削減・分別啓発(10月19日/海の公園) ・「子育て支援拠点とことこ」でのモニター等による啓発(通年) <p>イ 「プラスチック削減・食品ロス削減」環境学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関東学院大学及び横浜市立大学の学生に対する普及・啓発(3月) ・プラスチック削減・食品ロス削減(随時/保育園児・小学生対象/8回) ・「土壌混合法講習会」の開催(奇数月/6回) <p>ウ 3Rの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リユース文庫(古本の再使用)の取組(通年) ・フードドライブの取組(通年) <p>エ 街の美化・クリーンアップ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「歩行喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーン」(金沢文庫駅西口/5月29日・10月29日) <p>(2) 平潟湾クリーンアップキャンペーン事業</p> <p>参加団体:金沢・六浦・六浦東3連合町内会、環境事業推進委員、横浜市漁業協同組合、関東学院大学カヌー部、金沢八景マリンクラブ、六浦中学校、横浜創学館高等学校、横浜金沢カヌークラブ、公園愛護会、海の公園 SUP 倶楽部、マイタウン金沢八景プロジェクト学生会 HAKKEY+ 等(11月17日)</p> <p>(3) 不法投棄防止対策事業</p> <p>不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理を行いました。</p>
7	<p>金沢まつり事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R6予算:8,800】</p> <p>【R6決算:8,800】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区を象徴する地域行事の「金沢まつり」は令和6年度で 50 回目を迎えます。地域に定着した区民まつりの実施に対する経費の一部を金沢まつり実行委員会に補助しました。</p> <p>(1) 金沢まつり補助金</p> <p>第 50 回「金沢まつり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花火大会の開催:(8月24日/海の公園/観覧者:25万5千人) ・いきいきフェスタの開催:(10月19日/海の公園/来場者:12万人) <p>(2) ぼたんちゃんお祭り応援事業</p> <p>金沢まつりを開催するために必要な経費を執行しました。</p>

事業名		事業概要
8	<p>地域振興事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R6予算:2,754】</p> <p>【R6決算:2,489】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>地域住民と行政の円滑な協力関係を維持・推進するため、地域組織である自治会・町内会との連携・協働を強化するとともに、情報の発信や共有に努め、誰もが住みやすいまち金沢を目指しました。</p> <p>(1) 自治会町内会長永年在職者表彰式・感謝会(2月26日)</p> <p>ア 永年在職されている自治会町内会長の功績を表彰し、感謝状を贈呈</p> <p>イ 自治会町内会長の日々のご活動に対し感謝の意を表し、懇親会を開催しました。</p> <p>(2) 地域振興事業連絡費</p> <p>金沢区町内会連合会定例会開催に伴い、自治会・町内会への配布資料等について、定例会終了後に配送しました。</p> <p>(3) 新任会長研修会</p> <p>ア 新任自治会町内会長研修会の開催(5月22日15人、25日11人)</p> <p>イ 地域活動推進費等補助金の個別相談・申請受付(4月から随時)</p>

事業名	事業概要
<p>9 区民や大学の活力を生かした地域支援事業</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【R6予算:4,234】 【R6決算:3,301】</p> <p>〔地域振興課〕 〔総務課〕</p>	<p>地域・大学・行政の協働によるまちづくりを推進するため、地域や大学等によるまちの魅力づくりや地域課題の解決に向けた自主的活動を支援しました。</p> <p>(1) キャンパスタウン金沢推進事業(大学の活力を生かしたまちづくり)</p> <p>「大学の知識」「大学生の行動力や柔軟な発想」「大学の充実した施設」を生かして、地域の活性化や課題の解決を図りました。</p> <p>随時、関東学院大学社会連携センター、横浜市立大学ボランティア支援室と連携し「学生が活動する賑わいのある街」を創出し、活力あるまちづくりを進めました。成果については、広報よこはまに掲載し、広く周知しました。</p> <p>ア キャンパスタウン金沢サポート事業補助金</p> <p>補助金の交付に加えて、活動の進め方についてアドバイス等の支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募 集:5月7日～5月24日 ・審査会:6月24日 ・交付:7団体 ・活動報告:令和7年3月18日(「地域づくり金沢フォーラム」で発表) <p>イ 障害者福祉施設との連携</p> <p>大学構内での障害者福祉施設3団体の製品販売(パン、菓子、文具等)の連絡・調整</p> <p>ウ 子どもプログラミング教室(8月2日/参加者63人)</p> <p>大学の人材・施設を活用し、小学生を対象としたプログラミングを体験する教室を夏休みに開催しました。</p> <p>エ 金沢区役所「インターンシップ」(職場体験)の実施(8月～9月)</p> <p>関東学院大学:2人、横浜市立大学:2人</p> <p>オ 地域づくり金沢フォーラム(3月18日/81人)</p> <p>地域と区内大学の交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで、学生による地域での活動が充実するよう支援しました。</p> <p>(2) 地区推進連絡会支援事業</p> <p>地域と行政の情報共有の促進や地域支援チームの地域力向上により、地域プラットフォーム構築を促しました。</p> <p>ア 地域力情報紙「ハーモニー」の発行(年4回 各9,000部を発行)</p> <p>イ 地域支援ツールとして、「データ de かなざわ」の更新</p> <p>ウ 庁内研修の実施</p> <p>地域支援チーム構成員を対象に人材育成を目的とした庁内研修を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー・サブリーダー向け 地域支援チーム説明会(4月16日) ・新任・転任職員向け 地域支援チーム説明会(5月10日・13日/参加者30人)) ・地域力向上研修(7月8日・12日・19日/参加者142人) <p>(3) 金沢区つながりステーション運営事業</p> <p>補助金交付等を行ったコミュニティサロン9団体と協定を締結し、情報交換による運営ノウハウの共有と向上を図るとともに、いきいきフェスタへの共同出展等を行い、サロンの区民への周知を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いきいきフェスタ出展(10月19日) <p>(4) 金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業</p> <p>空き家・空き店舗等を活用したサロンの開設や運営する団体からの相談を受けました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金申請期間:4月～9月末(申請なし) <p>新たにコミュニティサロンの開設等を考えている区民を対象とした見学会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティサロンの運営を学ぶ見学会(令和7年2月25日/参加者11人) <p>「ヨコハマ市民まち普請事業」と「金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業」の説明、「さくら茶屋」及び「みんなの居場所 結」の視察と意見交換</p>

事業名		事業概要
10	<p>地域文化振興事業</p> <p>(事業開始:H10)</p> <p>【R6予算:4,002】</p> <p>【R6決算:4,018】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区独自の地域文化振興を図るため、区民が中心となって活動している称名寺薪能や区民文化祭の実行委員会を支援しました。</p> <p>また、金沢区の貴重な伝統・文化の次代を担う子どもたちに伝える文化伝承事業を実施しました。</p> <p>(1) 第 27 回称名寺薪能の開催 称名寺薪能実行委員会に対し補助金を交付しました。 (5月3日/称名寺境内特設能舞台/来場者数 1,384 人)</p> <p>(2) 称名寺ライトアップ 2024 の開催 (4月 27 日～5月6日/称名寺境内/来場者数 2,827 人)</p> <p>(3) 金沢区民文化祭の開催 音楽・舞踊等の公演や作品の展示等を実行委員会形式により実施します。 (7月～12 月/金沢公会堂、金沢地区センター等)</p> <p>(4) 文化振興事業 ア 出張能講座(区内小学校対象)(9月～3月) イ 音楽振興事業(12 月7日/来場者数 第一部(子ども向け)440 人、第二部(一般)503 人)</p>

事業名	事業概要
<p>11 区民活動支援事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R6予算:2,639】</p> <p>【R6決算:2,369】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区民活動センター「ゆめかもん」を核として、区民のニーズに合わせて、その自発的な活動を応援し、地域人材が育つ土壌づくりを行いました。</p> <p>(1) 区民活動支援関連事業</p> <p>区民活動支援の総合窓口である金沢区民活動センター「ゆめかもん」において、区民からの相談や情報提供、街の先生・登録団体の登録業務等を行いました。</p> <p>(2) 区民活動交流促進事業</p> <p>活動団体同士の交流・活動内容の発信の場を提供しました。</p> <p>ア 区民活動交流会の開催(2月8日/参加者数 15 人)</p> <p>様々な活動を行うグループ・団体や個人が情報交換・交流を行う場として交流会等を実施しました。</p> <p>イ ミニ体験講座の開催(9月2日～30 日/参加者数延べ 251 人)</p> <p>「登録団体」及び「街の先生」の活動の場を提供するとともに、区民が市民活動・生涯学習活動を始めのきっかけとなる講座を開催しました。</p> <p>ウ 生涯学習交流会(フォーラム KANAZAWA)の開催支援(11 月 16 日/参加者数 450 人)</p> <p>様々な活動を行うグループ・団体や個人が一堂に会し、活動を発表するとともに、相互の交流を深めるイベントを支援しました。</p> <p>(3) 活動のきっかけづくり、地域人材育成事業</p> <p>ア 地域デビュー講座の開催(8月 31 日、9月7日、28 日/参加者数 10 人)</p> <p>区民が市民活動を始めのきっかけづくり、人材の発掘、育成を目的とした講座を開催しました。</p> <p>イ ステップアップ講座の開催(1月 31 日/参加者数 11 人)</p> <p>市民活動・生涯学習を行う方を対象に、活動の幅を広げるノウハウを取得するための講座を開催しました。</p> <p>(4) 市民活動サポート事業(交付団体数1団体)</p> <p>市民活動団体の公益的事業に対し補助金を交付しました。</p> <p>(5) まちの教育力支援(土曜塾)(延べ参加者数 411 人)</p> <p>子どもと地域住民の交流を推進する事業実施団体の事業費を補助しました。</p>

(3) 暮らしの安全・安心

[予算：14,760 決算：17,469]

(単位：千円)

事業名	事業概要
<p>1 金沢防災えんづくり事業 【重点】</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R6予算：8,218】 【R6決算:11,211】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>災害に強い地域づくりに向けて、区災害対策本部の整備を進めると共に、自助・共助の推進として、未来の担い手となる小・中学生に対する防災教育や、災害時に重要となる地域防災拠点の体制強化などに取り組みました。さらに、区内の地域・企業との連携を通じて、防災・減災活動を推進しました。</p> <p>(1) 区災害対策本部の整備</p> <p>ア 区災害対策本部体制の充実・強化 災害時の円滑な対応に備え、区災害対策本部運営訓練の実施及び本部機能強化に向けた資機材を配備しました。 (1月28日/震災対策区本部運営訓練) 【主な資機材】 防災用スマートフォン、防災用車外スピーカー、災害記録用カメラ、液体ミルク、トイレパック等</p> <p>イ 区災害対策会議の開催 区内防災関係機関等で構成する会議を通じて情報を共有し、地域事情に応じた防災対策について検討しました。(11月15日)</p> <p>(2) 自助・共助の推進</p> <p>ア 若い世代へ向けた防災教育の推進 小学校において、包括協定を締結している企業と連携した防災教育の実施とともに、小学校の教職員に対して防災研修を実施しました。 (9月4日/朝比奈小学校、9月17日/並木中央小学校)、(6月4日/小学校教職員向け研修) 中学校において、令和5年度に作成した中学生向けの防災メッセージ動画及びワークシートを活用した防災教育を実施しました。 (5月10日、3月5日/六浦中学校、8月27日/西柴中学校、8月29日/富岡東中学校、9月27日/小田中学校、12月2日/並木中学校、12月4日/大道中学校、2月20日/金沢中学校、2月27日/西金沢義務教育学校)</p> <p>イ 地域防災拠点の運営強化 災害時の円滑な開設・運営を目的として、地域防災拠点を複数のエリアごとにグループ分けをしたブロック連絡会を開催、図上での避難所運営訓練を通じて、各拠点の課題や改善について意見交換を実施しました。(9月29日、10月5日)</p> <p>ウ 共助の取組に対する支援 町の防災組織の共助につながる取組を支援する補助制度や、地域からの要望による防災講話の実施により、地域防災力の向上を図りました。</p> <p><金沢防災えんづくり補助金> 対象団体、補助上限：「町の防災組織」を結成している自治会・町内会・管理組合等、1団体あたり150千円(補助率3分の2) 対象となる活動：防災上の課題解決を目的として実施する防災活動(防災訓練、防災研修会に対する取組支援等) 補助上限：150千円(補助率 3分の2) 受付期間：4月～12月/交付：25件/2,370千円(予算：2,500千円) 主な交付内容：発電機、ポータブル電源、トランシーバー、救護用ソファベッド、テント、震災時の防災マニュアル作成等</p> <p><防災講話> (5月13日、6月5日、6月20日、7月16日、7月20日、8月20日、10月9日、10月20日、11月16日、1月24日、3月18日)</p>

事業名		事業概要
		<p>(3) 地域・企業との連携強化</p> <p>ア LINKAI 横浜金沢の防災訓練支援 LINKAI 横浜金沢の事業所等で実施する金沢消防署主催の防災訓練等に参加し、企業防災力の向上を支援しました。(11 月 12 日/金沢区福浦一丁目オーバル事業所)</p> <p>イ 緊急時情報システムの訓練実施 災害時等に迅速かつ確実に区と地域等が情報受伝達を行えるよう、自治会町内会長や公共施設等の登録者・団体を対象にしたシステム活用訓練を実施しました。(年間 4 回: 6 月 3 日、9 月 2 日、1 月 17 日、3 月 11 日)</p> <p>ウ 若い世代をターゲットとし、防災意識のさらなる啓発を図るため、いきいきフェスタでの防災啓発ブースの出店をしました。 (10 月 19 日/海の公園)</p>
2	<p>災害時要援護者避難支援事業</p> <p>(事業開始: H23)</p> <p>【R6予算: 636】 【R6決算: 561】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p>	<p>災害時に、自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について自治会・町内会、福祉避難所における避難支援を推進しました。</p> <p>(1) 名簿提供等避難支援事業</p> <p>ア 協定締結による行政からの名簿提供(情報共有方式)支援事業(通年) 行政が保有する要援護者の情報(名簿)を、協定を締結した自治会・町内会に対し提供しました。(7月に名簿提供済) また、新たに名簿提供(協定の締結)を検討される自治会・町内会に対し、説明会を開催しました。(12 月 18 日、21 日に開催)</p> <p>イ 災害時要援護者名簿作成支援事業(通年) 自治会・町内会における災害時要援護者名簿の作成などの活動を支援しました。</p> <p>(2) 福祉避難所運営支援事業 福祉避難所協定先施設の職員を対象として、外部講師による開設・運営マニュアルに関する研修会を開催しました。(10 月 16 日及び 11 月 27 日の 2 回講座)</p> <p>《参考》 災害時要援護者支援事業 令和6年度 局配付予算額: 515 千円</p>
3	<p>放置自転車対策事業</p> <p>(事業開始: H17)</p> <p>【R6予算: 250】 【R6決算: 151】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>京浜急行5駅(京急富岡・能見台・金沢文庫・金沢八景・六浦)の自転車等放置防止推進協議会と連携して、自転車等の適正駐車の啓発活動を実施しました。 また、各関係部署と連携し、自転車等の放置がされにくい環境づくりを推進しました。</p> <p>(1) 自転車等放置防止推進協議会 京浜急行5駅合計で年間 12 回協議会を開催。</p> <p>(2) 自転車放置防止啓発事業 区内放置自転車禁止区域の巡視(通年)</p>

事業名	事業概要
<p>4 セーフティタウンかなざわ推進事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R6予算:5,656】</p> <p>【R6決算:5,546】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>「金沢区安全・安心まちづくり推進協議会」の活動を支援するほか、自治会・町内会や自主防犯団体との協働、関係行政機関との連携により、区民が安全に安心して暮らせるよう、防犯活動、交通安全運動を推進しました。</p> <p>(1) 交通安全・防犯啓発活動支援事業</p> <p>交通安全・防犯の駅頭キャンペーンの実施(年 10 回/京浜急行各駅)</p> <p>ア 交通安全(4月、7月、9月)</p> <p>4月5日(金沢文庫駅/43 人)</p> <p>7月 11 日(能見台駅/40 人)</p> <p>9月 20 日(金沢八景駅/37 人)</p> <p>イ 防犯(4月、7月、9月、12 月)</p> <p>4月 12 日(京急富岡駅/39 人)</p> <p>7月 12 日(六浦駅)雨天のため中止</p> <p>9月6日(金沢文庫駅/36 人)</p> <p>12 月 16 日(金沢八景駅/43 人)</p> <p>ウ 交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン(4月、9月)</p> <p>4月 10 日(イオン金沢八景店/25 人)</p> <p>9月 30 日(泥亀公園/15 人)</p> <p>エ 交通事故防止・飲酒運転根絶(12 月)</p> <p>12 月 11 日(金沢文庫駅/60 人)</p> <p>(2) 小学生安全対策事業</p> <p>新入学児童への防犯ブザー・ランドセルカバーの贈与(4月/1531 個)</p> <p>(3) 金沢区安全・安心まちづくり推進協議会運営事業</p> <p>ア 自転車マナーアップ小学生大会の開催</p> <p>(5月 18 日/金沢地区センター/5校、9チーム、35 人)</p> <p>小学生が学科試験や実技試験を通じて自転車の乗り方を再確認する大会を開催しました。</p> <p>イ 交通安全シルバー大会の開催(9月/金沢地区センター/17 人参加)</p> <p>高齢者を対象に交通ルールの再確認をするための自転車教室を行いました。</p> <p>ウ 地域合同防犯パトロールの実施(10 月/安全・安心まちづくり旬間)</p> <p>自治会・町内会が安全・安心まちづくり旬間中に行う地域防犯パトロールに金沢区役所、金沢警察署等の職員が同行しました。</p> <p>参加団体 20 団体 参加者 332 人</p> <p>エ シルバードライビングスクールの実施(11 月 12 日/横須賀ドライビングスクール/14 人参加)</p> <p>普通免許証を所有している高齢者を対象に、自動車運転技能講習を行いました。</p> <p>(4) 交通安全対策事業</p> <p>スクールゾーン対策協議会等と連携した交通安全対策</p> <p>ア スクールゾーン対策協議会への参加及び要望のとりまとめ(6月～8月)</p> <p>イ 交通安全・防犯「のぼり旗」の作成(32 種類)</p>

(4) 福祉保健の推進

[予算 : 11,393 決算 : 9,587]

(単位 : 千円)

事業名	事業概要
<p>1 金沢区地域福祉保健推進事業 【重点】 (事業開始:H19) 【R6予算:3,619】 【R6決算:3,098】 〔福祉保健課〕</p>	<p>誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくりを目指し、第4期金沢区地域福祉保健計画(令和3年度～7年度)の推進及び第5期計画(令和8年度～12年度)の策定を進めました。 また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、医療関係団体等との連携を強化し、体制の充実を図りました。</p> <p>(1) 地域福祉保健推進事業 第4期金沢区地域福祉保健計画(令和3年度～令和7年度)の理念である、「誰もが安心して 健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり」を目指して関係機関と連携しながら区域での取組を推進しました。 また、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員で構成する「地域支援チーム」を編成し、地区別計画の推進を支援しました。 第5期計画(令和8年度～12年度)の策定に向けて、令和6年度前半に計画の骨子案を策定し、年度末までに素案の確定を進めました。</p> <p>ア 第4期金沢区地域福祉保健計画の推進及び第5期計画の策定 ・「金沢区地域福祉保健計画推進委員会」の開催(6月24日、11月18日) ・「金沢区地域福祉保健推進会議」の開催(12月12日) ・「福祉保健のつどい」の開催(12月15日/230人) ・「地区推進連絡会」の開催支援(13地区、年1～2回程度) ・中学生向けワークシートの活用促進(4校) ・地域福祉保健計画関連広報・啓発物品の地域への配布</p> <p>イ 地域ケアサービスの連絡調整 (ア)「地域ケアプラザ所長会議」の開催(月1回) (イ)「地域ケアプラザコーディネーター連絡会」への参加(月1回)</p> <p>(2) 災害医療体制整備事業 身近な地域で確実に医療を提供できる体制づくりと、その充実を目指し、医療関係団体や行政機関との連携を図りました。また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図りました。</p> <p>ア 災害医療に関する訓練 発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に行われる体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図るため、災害医療関連訓練を実施しました。(9月8日)</p> <p>イ 金沢区災害医療連絡会議の開催 医療関係団体、行政等の関係者が平時から災害時医療等に関する意見交換や情報共有を図り、区民等の安全・安心を確保するため金沢区災害医療連絡会議を開催しました。(2月13日)</p> <p>ウ 災害医療に関する環境整備 感染症対策強化のため、医療救護隊の活動等に必要な物品を購入しました。</p> <p>《参考》 緊急時情報システムの運用訓練 災害発生時など緊急時のため、診療所・薬局にメールを配信し、安否や開設状況等を確認するシステムの運用訓練(6月、10月、2月)</p>

事業名	事業概要
<p>2 健康づくり月間事業 (事業開始:H16)</p> <p>【R6予算:1,080】 【R6決算: 810】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>規則正しい生活や適切な食習慣、継続的な運動、健診受診などの健康づくりを、区民が自ら日常的に実践できるよう、区内関連機関と協力し、「健康づくり月間」として幅広く健康づくりに関する支援を行いました。</p> <p>(1) 健康づくり月間実行委員会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回金沢区健康づくり月間実行委員会の開催(6月13日) ・第2回金沢区健康づくり月間実行委員会の開催(2月27日) <p>(2) 健康づくり月間(10月～11月)の一環としての啓発活動等</p> <p>《主な実施内容》</p> <p>ア 区三師会主催の医療講演会</p> <p>イ 健康相談、お薬相談</p> <p>ウ 口腔がん検診</p> <p>エ 金沢まつり「いきいきフェスタ」への出展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスメイトおすすめレシピ集配布、パネル展示、食育クイズ ・動物の飼育、健康相談 ・健康づくりに関するパネル展示と啓発、握力測定 ・食中毒防止に係る食品衛生クイズ ・違法薬物パネルと薬物見本の展示・解説、啓発活動 ・さわやかスポーツ体験 ・ワイシャツのアイロン掛け教室 <p>オ 保健活動推進員によるパネル展示と啓発(11月5日)</p> <p>カ ヘルスメイトによるパネル展示・レシピ集配布(10月23日)</p> <p>(区健康づくり月間実行委員会の構成団体による、健康づくりに関する啓発活動及び活動報告を実施)</p>
<p>3 感染症対策・医療機関等連携事業 (事業開始:H16)</p> <p>【R6予算: 361】 【R6決算: 316】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>新型コロナウイルス感染症は五類になりましたが、例年とは異なるインフルエンザの流行や、海外からの輸入感染症など、感染症への新たな対応が必要です。感染症の感染拡大防止のために、高齢者施設や保育施設等での集団感染発生防止のための研修等を行いました。</p> <p>また、金沢区には規模が大きい病院が多くあるため、院内感染対策の充実や、感染症発生時に連携して迅速に対応できるよう、区内病院との連絡会を開催しました。</p> <p>(1) 感染症対策指導者養成研修</p> <p>感染リスクが高い高齢者施設、保育施設等を対象に、感染性胃腸炎、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の集団感染防止について、実技指導を含めた研修会を実施しました。</p> <p>(8月22日 AM 高齢者施設、PM 保育施設/金沢区役所/施設管理者及び感染症対策担当者等)</p> <p>(2) 感染防護品等更新、感染症予防啓発</p> <p>ア 感染症発生時に使用する防護品等の管理</p> <p>イ ホームページ・チラシなどを利用した、わかりやすい感染症予防の知識の普及・啓発</p> <p>ウ 各種イベントにて、その季節に流行しやすい感染症の予防等に関する啓発</p> <p>(3) 医療機関連絡会</p> <p>ア 区内にある7病院と連携し、院内感染対策の意識の向上、医療スタッフのスキルアップ等を図ることを目的に開催しました。(年2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 9月3日(テーマ:手指衛生) ・第2回 11月28日(区内医療機関での院内環境ラウンド、区及び病院から感染症対策に関する情報提供) <p>イ 感染対策向上加算1の医療機関が開催する合同カンファレンスに参加し、感染症に関する最新情報を共有。発生時に迅速な対応ができるように医療機関と連携。</p>

事業名	事業概要
<p>4 ポジティブ・エイジング応援事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R6予算: 789】 【R6決算: 698】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p>	<p>心身の状態が変化したとしても、地域の助け合いや専門職によるケアにより、高齢者が自らの意思で自分らしく生きることができるよう、地域で介護予防の推進役となる人材の育成、認知症・介護予防の普及啓発、介護者の心理相談を実施しました。</p> <p>また、成年後見制度など権利擁護に関する普及啓発を目的に、支援者向け講座を開催しました。</p> <p>(1) 金沢区元気づくりマイスター養成講座 令和2年度、3年度、5年度に養成した元気づくりマイスター登録者(計 46 人)に対しフォローアップ講座を開催しました。(6月6日、10 日、7月 10 日、24 日/延べ 53 人)</p> <p>(2) 認知症・介護予防普及啓発事業 ア 区民向け啓発講座(金沢区オリジナル体操講座)(10 月4日/17 人) イ 金沢図書館と連携した認知症パネル展(8月 23 日～9月 13 日) ウ 金沢区オリジナル体操リーフレット制作(1月 4,000 部作成) エ 金沢区オリジナル体操 DVD を関係機関・施設等に配布(通年)</p> <p>(3) 介護者相談 臨床心理士等による介護者の心理相談を実施し、介護者の抱える複合的な課題の整理や心理的負担の軽減を図りました。(月1回・2枠/実績 15 件)</p> <p>(4) 権利擁護普及啓発事業 支援者向け権利擁護研修を開催しました。(2月 27 日/32 人)</p>
<p>5 障害者理解促進事業</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【R6予算: 403】 【R6決算: 336】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p>	<p>障害に関する正しい知識や理解の促進、課題やニーズに対応していくため、普及啓発事業や関係機関連携強化事業等を進め、住みよい地域づくりを目指しました。</p> <p>(1) 障害等理解・啓発事業 地域で暮らす障害者への区民の理解がより深まり、障害について正しい理解や対応等について広く啓発することを目的として、講演会、WEB を活用した展示会の開催を行いました。 ア 精神障害者理解啓発講演会(11 月5日参加者 30 人) イ みんなのギャラリー(11 月 25 日～12 月6日) ウ 出前講座(5月 11 日/文庫小学校地域防災拠点運営委員会/参加者 20 人、9月 15 日/並木第一小学校地域防災拠点訓練/参加者 50 人、10 月 19/日能見台南小地域防災拠点運営委員会/参加者 60 人、3月2日/六浦南小地域防災拠点訓練/参加者 84 人)</p> <p>(2) 精神保健福祉支援者育成事業 精神障害福祉領域で活動している支援員(ヘルパーや計画相談支援員等)に向けて、長期的にやりがいを感じて活動してもらうための支援者育成研修を実施しました。(1月 20 日/参加者 23 人)</p> <p>(3) 関係機関連携強化事業 障害者関係機関の職員等のスキルアップのための研修会を開催しました。(7月 17 日/参加者 112 人、2月 19 日/参加者 38 人)</p>

事業名		事業概要
6	<p>健康かなざわ応援事業</p> <p>(事業開始:R3)</p> <p>【R6予算: 686】 【R6決算: 686】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>健康寿命を延ばし、健康横浜21に基づき区民の健康を向上するため、関係機関や地域の健康づくり団体等と連携しながら、自分自身の健康状態を知り、自ら生活習慣の改善や健康づくりに取り組む区民を増やすための支援を行いました。</p> <p>(1) 望ましい食習慣の普及啓発</p> <p>ア レシピ集、簡単レシピカードを作成</p> <p>イ 避難所運営者向け食料備蓄リーフレットの増刷</p> <p>ウ 食育講演会の開催(2月15日/411人)</p> <p>(2) オーラルフレイル予防・健口づくりの啓発</p> <p>ア オーラルフレイル予防に関する啓発媒体の作成と活動団体等での活用</p> <p>イ 口腔機能測定器の貸出及び測定記録用紙の提供</p> <p>(3) 運動習慣の定着に向けた取り組み</p> <p>ア 地域の健康づくりに関する取組の活動支援(活動内容の検討、健康機器の貸出等)</p> <p>イ 健康機器利用者への生活習慣改善のための啓発</p>
7	<p>安全安心生活応援事業</p> <p>(事業開始:H7)</p> <p>【R6予算:1,234】 【R6決算:1,231】</p> <p>〔生活衛生課〕</p>	<p>食や住環境の衛生に関する情報提供を行い、区民の暮らしの安全・安心を応援しました。</p> <p>ペットの適正飼育や飼い主のいない猫対策を行い、住みやすいまちづくりに努めました。</p> <p>災害時の対策として地域防災拠点での食中毒・感染症防止、ペット同行避難を支援しました。</p> <p>(1) 生活衛生啓発推進事業</p> <p>ア 食品・感染症等衛生講習会の開催(随時受付、42回)</p> <p>イ 子育て関係給食施設等へのふき取り検査キットを活用した衛生支援(通年、23回)</p> <p>ウ シーサイドライン車内への食中毒予防ポスターの掲出、シーサイドライン駅構内のLED掲示板69基(全駅)への食中毒予防啓発メッセージ掲出(10月)</p> <p>(2) 動物適正飼育啓発推進事業</p> <p>ペットの適正飼育を促すための啓発事業の実施</p> <p>ア 長寿動物表彰等展示啓発(9月14~29日)</p> <p>イ 講習会開催 11月23日(45人)</p> <p>テーマ:被災地から学ぶペットのための日頃の備え 2月23日(59人)</p> <p>テーマ:愛犬のしつけ教室</p> <p>ウ 犬の咬傷事故防止等啓発(年4回)</p> <p>エ 猫に関する啓発(年13回(広報含む))</p> <p>オ 猫捕獲オリ貸出し(通年)(9件)</p> <p>(3) 災害時の衛生等対策事業</p> <p>ア 地域防災拠点での避難生活で食中毒や感染症を防ぐため、衛生ポスターの活用の周知説明(5月24日)</p> <p>イ 防災拠点運営委員会等へ災害時のペット対策啓発とペット同行避難が可能な避難場所の拡大、受入れ調整、一時飼育場所スターターキット配備(8拠点)</p> <p>ウ 拠点運営委員会・防災参加等への説明(年2回)</p> <p>(参加説明会 5月9、10日 防災拠点運営委員会連絡会 5月24日)</p> <p>エ ペット飼育者へ災害時に備えた「情報カード」の配布やペット同行避難等の啓発を獣医師会と協働で実施(随時)(区獣医師会との会議:4回)</p>

事業名		事業概要
8	<p>地域歯科医療体制整備事業</p> <p>(事業開始:H28)</p> <p>【R6予算: 811】</p> <p>【R6決算: 0】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>祝日や年末年始の歯科救急医療体制及び地震等の災害時の歯科医療体制の確保に必要な費用の一部を補助することにより、平時から災害時まで区民への安全安心を確保しました。</p> <p>(1) 地域歯科医療体制整備事業</p> <p>ア 休日等歯科診療補助金 休日診療のうち国民の祝日、年末年始に係る部分の診療体制の確保への支援を行いました。</p> <p>イ 歯科診療ユニット整備費補助金 災害時にも使用できる歯科診療ユニットの整備にかかる費用の一部を補助し、平時から災害時まで区民の安全安心の確保を図りました。</p> <p>※休日救急診療所建て替えのため、今年度の歯科診療は休診。</p>
9	<p>スポーツ振興事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R6予算:2,410】</p> <p>【R6決算:2,412】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>スポーツに触れるきっかけづくりや種目別競技への参加の場を通して、多くの区民がスポーツに親しみ、生き生きと健やかに暮らしていくことができるよう、様々なスポーツ振興の取組を支援しました。</p> <p>(1) 金沢区スポーツ協会補助金 区内における競技スポーツの普及、発展を図り、区民の体力向上に寄与することを目的に、金沢区スポーツ協会が実施する各種事業の支援を行います。具体的には種目別部会による区民大会実施、スポーツ体験イベントの開催、広報紙発行等の支援を行いました。</p> <p>(2) ロードレース大会・小学生駅伝大会 誰もが気軽に参加できる大会として区民ボランティアの協力により開催しました。(2月 22 日/海の公園・八景島/小学生～一般)</p>

(5) 区民サービスの推進

[予算 : 5,313 決算 : 3,503]

(単位 : 千円)

事業名	事業概要
<p>1 誰にもやさしい区庁舎整備事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R6予算:3,040】 【R6決算:1,816】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>誰もが利用しやすく区民から親しまれる区役所を目指し、庁舎の環境改善を実施しました。また、DXの推進による業務効率化及び窓口サービスの向上を図りました。</p> <p>(1) 誰にもやさしい区庁舎整備事業 来庁する区民が利用しやすい庁舎環境の整備を目的とし、区庁舎及び附帯設備の改善、改修に取り組みました。</p> <p>(2) DXによる窓口サービスの向上 DXによる職員の業務効率化及び情報共有の円滑化を推進することで、窓口における区民サービスの向上を図りました。 ア 来庁者向け Wi-Fi 設備の導入(10月) イ 窓口サービスにおけるタブレット端末の試験導入(7月～)</p>
<p>2 「区民サービス」推進事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R6予算:1,133】 【R6決算: 601】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>区民へのサービスマインドを向上させるため各種職員研修や改善改革プロジェクト等の事業を実施しました。</p> <p>(1) 職員研修事業 ア 窓口対応研修 ・ハードクレーム研修(9月26日/29人) ・レジリエンス+アサーション研修(11月22日/31人) イ 人権啓発研修(5月～2月) ウ データ利活用等研修 ・データ利活用研修実践編(11月28日/9人) ・「統合型GIS※よこはまっぷ」利活用研修(2月18日/14人) ※GIS(地理情報システム):位置に関する様々な情報を持ったデータを加工/管理したり、地図の作成や高度な分析などを行うシステム技術</p> <p>(2) 改善・改革推進委員会事業 課を超えた職員同士が自発的に活動する改善改革プロジェクトを実施しました(7月～3月/3プロジェクト)。</p> <p>(3) 人権啓発事業 ア 金沢まつりいきいきフェスタでの人権啓発ブース出店(10月19日) イ 区民向け人権啓発講演会の開催 ・「共に生きる社会をめざして」(1月23日/金沢公会堂/167人)</p> <p>(4) 顕彰事業 スポーツや文化等で顕著な功績をあげた、金沢区民・団体を表彰しました。(金沢区民栄誉賞:1月7日/7件、金沢区いきいき区民表彰:3月12日及び13日/24件)。</p>

事業名	事業概要
<p>3 広報・広聴・区の花「牡丹」活用事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R6予算:1,140】 【R6決算:1,086】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>区民から様々な手段で寄せられる意見、要望、提案等を所管課や関係機関に連絡・情報提供を行い、市政・区政に反映しました。また、金沢区に愛着を持っていただけるよう「金沢区幸せお届け大使 ぼたんちゃん」の活用、区の花ぼたんのPRを行いました。</p> <p>(1) 広報・広聴事業 「市民からの提案」や「区長陳情」等の手段により、区民の意見・要望を市政・区政に反映させました。(467 件)</p> <p>(2) ぼたんちゃんの活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域や区主催イベントでのぼたんちゃんの出演や投光器の貸出 (4～3月:ぼたんちゃん出演:45 件、投光器貸出:3件) ・地域や区主催イベントでのチラシや資料、商品等へのイラストの掲載 ・ぬり絵の配布(通年) ・ぬり絵の掲示(12 月) ・ぼたんちゃんグッズの作成・配布(通年) ・ぼたんちゃんカーの運用(通年) ・区の X(旧 Twitter)、Instagram でぼたんちゃんのつぶやきを投稿(通年) <p>(3) 区の花PR事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街区公園に植樹(11 月) 一部の街区公園に区の花ぼたんの苗を配付し、公園愛護会に育てていただきました。 ・ぼたんの苗を配付した公園愛護会を対象として、植え方や生育等に関する研修を実施しました。(10 月) ・広報活動の充実 開花時期を中心に、区ホームページ、区 X(旧 Twitter)、広報よこはま(4月)で、区の花のPRをしました。

2 令和7年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

※下線部は前回(第2回)市議会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(1) 子ども・子育て

[7年度: 17,293] (単位: 千円)

事業名	事業概要
<p>1 地域子育てネットワーク事業 【重点】 (事業開始: H24) 【R7予算: 6,876】 【R6予算: 8,410】 〔こども家庭支援課〕</p>	<p>子どもが健やかに育ち、子育てを楽しめる家庭が増えることを目指して、地域子育て支援拠点や地域の子育て支援団体・機関との連携を深めるとともに、令和6年度実施の実態調査を踏まえて「第5期子育て支援の協働の指針」を策定し、子育てしやすい地域づくりを進めていきます。</p> <p>(1) 健やか子育て連絡会 会議やイベントを通して、子育てに関わる地域・関係機関・ボランティア・行政がつながり、連携して子育ての課題を共有し、子育てしやすい地域づくりを進めていきます。 ア 連絡会の開催(事務局: 区、地域子育て支援拠点、区社会福祉協議会) ・全体会 2回(6月25日/28人、11月26日) ・サポート会議 3回(5月28日/13人、10月15日、3月11日) ・地区別子育て交流会 8回(7~8月/8か所) ・事務局会議(4月18日、5月8日、5月16日、5月28日、6月24日、6月25日、8月、9月、10月、11月、12月、2月) イ いきいきフェスタへの出展(10月18日) ウ 「第5期子育て支援の協働の指針(令和8~12年度)」を策定(12月予定)</p> <p>(2) 地域のつながり強化事業 親子が足を運びやすく、安心して過ごすことできる場づくりをさらに進めるため、地域子育て支援拠点に「金沢区子育て応援リーダー」1名を配置し、地域の子育て支援資源の発掘と連携に加え、ひとり親家庭の支援団体や多世代交流ができる居場所の発掘を引き続き進めます。また、発掘した子育て支援資源の情報を地域子育て支援拠点で集約し、発信していきます。</p> <p>(3) 障害児支援ネットワーク事業 障害のある子どもが地域の中で安心して育つことができるように、障害児に関わる関係機関が相互理解を深め、連携して地域の課題を共有し、課題に向けて取り組みます。 ア 自立支援協議会児童部会 ・児童部会の開催 2回(6月12日/29人、10月9日) ・研修 1回(2月13日) ・通所事業所連絡会の開催 2回(7月10日/16人、12月11日) イ 療育センター連絡会 ・連絡会 1回(7月24日) ウ 子育て応援マップ作成・周知 発達に心配のあるお子さんご家族のための金沢区内の相談場所・居場所を掲載する子育て応援マップデータを作成し、ホームページに掲載します。(2月掲載予定)</p>

事業名	事業概要
<p>2 子育て応援事業 (事業開始:H9) 【R7予算:4,096】 【R6予算:4,109】 〔こども家庭支援課〕</p>	<p>妊娠中から様々な人との交流や、「金沢八っさく(子育て練習室)」など前向きな子育てを体験する場を設定することで、様々な子育ての悩み(ミルクや母乳、子どもへの関わり方、成長に関する知識、発達障害児への対応等)を軽減できるように支援します。</p> <p>(1) <u>プレパパ・プレママ教室(年 24 回)</u> パートナーと育児の体験をすることで子育てのイメージをつくり、子育てに対する不安を軽減するためにプレパパ・プレママ教室を開催します。パートナーと妊婦が参加しやすい土曜日に実施します。 (4～7月 8回/64 組 127 人)</p> <p>(2) <u>母乳育児相談(年 36 回)</u> 助産師が母乳育児希望者で乳房のトラブルや継続への不安を抱えた母親に対して、よりスムーズに母乳育児に取り組むことができるよう支援します。また母乳育児中の母親への精神的ケア・食生活も含めた好ましい母子関係の形成にむけサポートします。 (4～7月 12 回/21 組 41 人)</p> <p>(3) <u>地域育児教室(12 会場/120 回)</u> 1歳までの第1子とその養育者を対象に、講師(栄養士、歯科衛生士、消防職員、子育て支援者、保健師)による育児知識の普及・養育者の健康づくりの啓発を教室形式で実施します。 (4～7月 48 回/169 組 182 人)</p> <p>(4) <u>一時託児推進事業</u> 区役所等で開催する研修や健診等における一時託児の際に、保育ボランティアクラブから保育協力者を派遣します。あわせて一時託児に利用する一時託児室の管理も行います。</p> <p>(5) <u>個別カウンセリング(年 12 回)</u> 地域での人間関係が希薄となる中、乳幼児を育てる養育者は孤立しやすい環境にあります。育児や家庭の問題で悩みを抱える養育者に対し、専門相談員による個別カウンセリングを実施します。 (4～7月 2回/ 3人)</p> <p>(6) <u>発達障害児サポート事業(8回 1コース4回×2)</u> 発達に偏りがある子どもと養育者を対象とした親子教室を実施します。集団遊びの体験や発達相談員を交えてのグループワーク、他の親子との交流の機会を提供します。 (春コース(6月)/10 組 延べ 76 人、冬コース(1月))</p> <p>(7) <u>金沢八っさく(子育て練習室)</u> 日常よく起こりうる場面を想定し「ほめ方」「しかり方」「つたえ方」を楽しく練習するコミュニケーション講座を開催します。また、地域の子育て支援関係者に対して出前講座を実施し、金沢八っさくのコンセプトを理解してもらい、周囲の養育者への受講勧奨につなげます。さらに、講師養成講座も地域子育て支援拠点と協働で実施します。</p> <p>ア <u>養育者向け講座(12 回 1コース2回×6会場)</u> 養成講座を受講した講師が、区内の養育者向けに「金沢八っさく(子育て練習室)」を開催し、子どもへの関わり方を学べるよう支援します。(5月 31 日・6月7日/延べ12人、8月21日・28日/延べ9人、9月4日・11日、10月14日・28日、11月1日・15日、2月4日・18日)</p> <p>イ <u>地域の支援者向け講座(5回程度)</u> 地域の子育て支援者に対して、「金沢八っさく(子育て練習室)」のコンセプトや講座の内容を理解してもらい、周囲の養育者への受講勧奨につなげます。(6月14日/25人、7月18日/11人 等)</p> <p>ウ <u>講師養成講座</u> 子育て支援を担う施設の職員等を対象に「金沢八っさく(子育て練習室)」</p>

事業名	事業概要
	<p>の講師を養成する講座を実施します。(9月13日、14日)また、養育者向け講座の振り返りや講師のリフレッシュ講座も行います。(2回/10月、2月頃を予定)</p> <p>エ 区民向け1回プチ講座 区内の養育者向けに、幼稚園や子育てサロン等で15分～1時間程度で導入講座を実施し、2回連続講座の受講につなげます。(11月28日等 調整中)</p> <p>(8) DV専門相談(法律相談 24 回、心理相談 12 回) DV被害者に対し、個々の状況に合わせた支援体制を構築していく必要があるため、弁護士、心理カウンセラーによる専門相談を実施します。 (4～6月 法律相談/12 回 7人、心理相談/6回 2人)</p> <p>(9) とことこパパDAY(年 12 回) 地域子育て支援拠点において、日曜日に父子限定の「とことこパパDAY」を開催します。(4～6月 3回/29 組、7月はファミリーデーとして実施 50 人)</p>
<p>3 親子の居場所事業 (事業開始:H24)</p> <p>【R7予算:2,044】 【R6予算:1,786】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>育児不安や不適切養育を予防するため、保育所及び地域子育て支援拠点の物的・人的資源を活用し、養育者の身近な場所で親子が集える居場所を提供して、子育てしやすい環境づくりを進めます。</p> <p>(1) 保育所子育て支援事業 市立保育所の施設を利用した体験給食、絵本の貸出し等を通じて、子育てを支援します。(7月末時点) ア 市立保育所体験給食事業 延べ 27 人 イ 市立保育所絵本貸出事業 延べ 354 人/貸出冊数 742 冊 ウ 金沢区あかちゃんの駅事業 38 施設 区内の保育所が、授乳やおむつ替えの場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての保育所の認知度の向上を図ります。</p> <p>(2) 保育所による出張保育イベント 商業施設で保育イベントを実施します。(年 15 回程度/4か所) ・ビアレよこはま (6月5日/53 名)(1月実施予定) ・イオン金沢八景店 (6月 17 日/31 人)(9月・11 月開催予定) ・イトーヨーカドー能見台店 (10 月開催予定) ・アピタ金沢文庫店 (10 月・11 月開催予定)</p> <p>いきいきフェスタで保育イベントを実施します。(10 月 18 日(予定)) 区内保育・教育施設の紹介、工作や運動遊びの体験等を実施します。 また、今年度は区内幼稚園も参加し、施設紹介等を実施します。</p> <p>(3) 地域 de とことこ&お外で遊ぼう 地域子育て支援拠点のスタッフが、地域のサロン・町内会館等に出張して、子育て相談や親子の交流を促します。 ア 地域 de とことこ(108 回程度/14 か所)(4～7月 38 回/222 組) イ お外で遊ぼう(58 回程度/公園 10 か所) (4～7月 19 回/72 組 大人 75 人、子ども 83 人)</p>

事業名	事業概要
<p>4 かなざわっこを共に育む 応援プロジェクト 【重点】</p> <p>(事業開始:R6)</p> <p>【R7予算:1,232】 【R6予算:1,136】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>子育てサポートシステムの提供会員など、地域で子育て支援を行う「子育てのサポーター」の確保とスキルアップを図るため、応援講座を開講するとともに、サポーター募集の広報をする対象を広げ、新規開拓を図ります。また、区内の保育・教育施設等と連携して子どもの成長をさらに豊かにするための研修・講座等を実施します。</p> <p>(1) 子育てのサポーター応援講座(年6回/3回×2コース) 地域の子育てのサポーターに対して、スキルアップ講座・健康増進講座・生活を豊かにする講座を開講し、既存サポーターの子育て支援に関するスキルアップと意欲向上を図るとともに、サポーターの新規開拓につなげます。 (上半期コース:8月29日、9月12日、9月18日)</p> <p>(2) 子育てのサポーターPR事業 高齢者や市民活動団体、PTAに対しても、サポーター募集の情報が届くよう、チラシやポスター、デジタルサイネージ等の様々な媒体を活用した広報を行い、地域の子育てのサポーターの新規開拓を図ります。</p> <p>(3) 保育力向上サポート事業【新規】 区内の保育・教育施設等の交流を深める場をつくり、中堅保育士を対象に、保育の楽しさを再認識できる研修を全3回のコースで実施します。 ・6月23日 第1回 外部講師の講演＋グループディスカッション(ワークショップ) 参加者:22 施設 30人 ・9月12日 第2回 グループディスカッション(ワークショップ) ・11月11日 第3回 グループ発表・外部講師の総評等</p>
<p>5 乳幼児期からの健康づくり事業</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【R7予算:1,061】 【R6予算:1,161】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>乳幼児期から正しい生活習慣を定着させることにより、将来の生活習慣病を予防します。 また、乳幼児だけでなく、子育て世代の保護者も併せ、家族ぐるみでの健康づくりを目指します。</p> <p>(1) ごっくん離乳食教室 離乳食を始める頃の乳児と保護者を対象に、栄養士による講話と調理実演、体験、歯科衛生士による講話と個別相談を実施します。(12回) 4～6月 3回 26組</p> <p>(2) 歯ぴか教室(0～1歳児向け) 0～1歳の乳幼児と保護者を対象に、歯科衛生士による講話(むし歯予防、保護者の歯周病予防)、唾液でむし歯菌チェック、親子体操を実施します。(12回) 4～6月 3回 25組</p> <p>(3) 食育普及事業 ア 食育月間イベント 健康的な食に関するパネルの展示や、「お口の健康コーナー」の設置(口腔機能測定、パネル展示、チラシ配布、口腔ケア用具の紹介)を行いました。(6月5日 31人) イ 健診での食育講座 ・離乳食スタートコーナー (16回/金沢区役所/4か月健診参加親子) 4～6月 3回 56組 ・3歳児健診での食育講座 (18回/金沢区役所/3歳児健診参加親子) 4～6月 5回 285組</p> <p>《参考》 ・関連事業:乳幼児食生活相談事業(健康福祉局健康推進課) 「もぐもぐ離乳食教室」(12回/金沢区役所/7～8か月児と保護者)</p>

事業名		事業概要
6	<p>金沢の魅力ふれあい事業 (事業開始:R4)</p> <p>【R7予算: 482】 【R6予算:1,260】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>小学生等に対して、金沢区が有する海や緑、地元企業等の保有する技術力にふれあう体験機会を創出し、その魅力を伝えることにより、地元への愛着や誇りの醸成を図ります。</p> <p>(1) 金沢の魅力をを知る体験会 地元団体等と連携し、区内小学生向けの「海に関する体験・環境学習」や「区内企業の産業に関する見学」等を実施します。 ・内 容:海の環境学習(6/1 実施) 区内在住の親子 14 組 37 名参加 稚魚放流(7/26 実施)市内在住の親子 19 組 63 名参加 区内企業見学等(冬ごろ予定)</p>
7	<p>金沢若者ライフデザイン事業 【新規・重点】</p> <p>(事業開始:R7)</p> <p>【R7予算: 400】 【R6予算: 0】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>高校生及び大学生を対象に、職業だけでなく、仕事と家庭の両立について考えるきっかけとなるライフデザインセミナーを実施します。また、子育て中の家庭との交流を通じ、実際の生活の様子等を知ることができる機会を提供します。</p> <p>(1) ライフデザインセミナー (12月予定) ・内 容:職業・結婚・子育てに関する知識 自身のキャリアを考えるワーク ゲストトークによる子育て家庭とのふれあい、質疑応答など ・対 象:区内横浜高校・関東学院大学(予定)</p>
8	<p>外国につながる子どもの日本語学習支援事業</p> <p>(事業開始:H23)</p> <p>【R7予算:1,102】 【R6予算:1,102】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>外国につながる子ども達の自立と地域の日本人との共生を目指して、日本語学習と教科学習を支援しました。</p> <p>(1) ボランティアによる子どものための日本語学習教室の開催 ・実 施 期 間:通年(週4回) ・実 施 場 所:並木北コミュニティハウス、ピアレヨコハマ会議室(～7月 20 日)、 オフィスかなざわ(7月 21 日～)、ルンビニーつながりの庭、特別 養護老人ホームわかくさ ・対 象:日本語の習得支援が必要な外国籍児童・生徒 ・支 援 者:日本語学習支援ボランティア ・実 施 方 法:業務委託 ・事業実施者:横浜金沢国際交流の会</p>

※下線部は前回(第2回)市議会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(2) 福祉保健の推進

[7年度: 10,251] (単位: 千円)

事業名	事業概要
<p>1 金沢区地域福祉保健推進事業 【重点】 (事業開始: H19) 【R7予算: 4,041】 【R6予算: 3,619】 〔福祉保健課〕</p>	<p>誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくりを目指し、第4期金沢区地域福祉保健計画(令和3年度～7年度)の推進及び第5期計画(令和8年度～12年度)を策定します。 また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、医療関係団体等との連携を強化し、身近な地域で確実に医療を提供できる体制の充実に図ります。</p> <p>(1) 地域福祉保健推進事業 第4期金沢区地域福祉保健計画(令和3年度～令和7年度)の理念である、「誰もが安心して 健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり」を目指して関係機関と連携しながら区域での取組を推進します。 また、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員で構成する「地域支援チーム」を編成し、地区別計画の推進を支援します。 第5期計画(令和8年度～12年度)の策定について、素案に対する区民意見募集等を経て、年度内に策定します。</p> <p>ア 金沢区地域福祉保健計画の推進 ・地域支援チーム説明会及び研修会(7回程度) ・「地区推進連絡会」の開催支援(通年)</p> <p>イ 第5期計画の策定 ・第5期金沢区地域福祉保健計画素案に対する区民意見募集 (4月11日～5月16日) ・「金沢区地域福祉保健計画推進委員会」の開催(7月11日) ・「福祉保健のつどい」の開催(第5期計画公表)(令和8年3月8日)</p> <p>ウ 地域ケアサービスの連絡調整 (ア)「地域ケアプラザ所長会議」の開催(月1回) (イ)「地域ケアプラザコーディネーター連絡会」への参加(月1回)</p> <p>(2) 災害医療体制整備事業 発災時でも身近な地域で確実に医療を提供できる体制づくりと、その充実に目指し、能登半島地震等の教訓を踏まえた訓練を実施し、関係スタッフのスキルアップを図るとともに、関係団体による連携の強化を図ります。</p> <p>ア 災害医療に関する訓練 災害時における医療機関との連絡体制構築及び医療救護活動に関する訓練を実施します。 ・医療救護隊活動訓練(1回) 避難所での「医療ニーズの把握と軽症者への対応」、「避難所の環境評価・指導」に関する模擬訓練 ・災害拠点病院及び災害時救急病院との無線通信訓練(6回) ・緊急時情報システムメール配信訓練(3回)※</p> <p>イ 金沢区災害医療連絡会議の開催 医療関係団体、行政等の関係者が平時から災害時医療等に関する意見交換や情報共有を図り、区民等の安全・安心を確保するため金沢区災害医療連絡会議を開催します。(2月)</p> <p>ウ 災害医療に関する環境整備 発災時に適切な医療救護活動等ができるよう、必要な物品を購入します。</p> <p>※ 緊急時情報システムメール配信訓練 災害発生などの緊急時において、診療所・薬局にメールを配信し、安否や開設状況等を確認するシステムの運用訓練を実施します。(8月、11月、2月)</p>

事業名		事業概要
		<p>(3) 民生委員・児童委員広報啓発事業【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いきいきフェスタでの啓発 相談ブース設置、チラシ等配布、中学生ボランティアの募集及び活動支援 ・駅前での啓発活動(5月27日)
2	<p>健康づくり月間事業</p> <p>(事業開始:H16)</p> <p>【R7予算: 980】</p> <p>【R6予算:1,080】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>規則正しい生活や適切な食習慣、継続的な運動、健診受診などの健康づくりを、区民が自ら日常的に実践できるよう、区内関連機関と協力し、「健康づくり月間」として幅広く健康づくりに関する支援を行います。</p> <p>(1) 健康づくり月間事業</p> <p>ア 金沢区健康づくり月間実行委員会の実施(7月3日・2月)</p> <p>イ 健康づくり月間(10月～11月)の一環としての啓発活動等</p> <p>《主な実施内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区三師会主催の医療講演会 ・健康相談・お薬相談 ・口腔がん検診 <p>《金沢まつりいきいきフェスタへの主な出展内容》</p> <p>健康づくり月間実行委員会の構成団体による、健康づくりに関する啓発活動及び活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスメイトによるレシピ紹介、食育に関するパネル展示と啓発 ・動物の飼育・健康相談 ・健康づくりに関するパネル展示・啓発 ・食中毒の予防に関する啓発 ・薬物乱用防止に関するパネル展示・啓発
3	<p>感染症対策・医療機関等連携事業</p> <p>(事業開始:H16)</p> <p>【R7予算: 361】</p> <p>【R6予算: 361】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>感染症の感染拡大防止のために、高齢者施設や保育施設等での集団感染発生防止のための研修会等を行います。</p> <p>また、金沢区には規模が大きい病院が多くあるため、院内感染対策の充実や、感染症発生時に連携して迅速に対応できるよう、区内病院との連絡会を開催します。</p> <p>(1) 感染症対策指導者養成研修</p> <p>感染リスクが高い高齢者施設、保育施設等の施設管理者及び感染症対策担当者等を対象に、感染性胃腸炎、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の集団感染防止について研修会を実施します。(8月21日)</p> <p>(2) 感染防護品等更新、感染症予防啓発</p> <p>ア 感染症発生時に使用する防護品等の更新</p> <p>イ ホームページ・チラシなどを利用した、わかりやすい感染症予防の知識の普及・啓発</p> <p>ウ 各種イベントにて、その季節に流行しやすい感染症の予防等に関する啓発</p> <p>(3) 医療機関連絡会</p> <p>ア 区内にある7病院と連携し、院内感染対策の意識向上、医療スタッフのスキルアップ等を図ることを目的に開催(2回)(9月17日、12月22日)</p> <p>イ 感染対策向上加算1の医療機関が開催する合同カンファレンスに参加し、感染症に関する最新情報を共有。発生時に迅速な対応ができるように医療機関と連携</p>

事業名	事業概要
<p>4 ポジティブ・エイジング応援事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R7予算: 670】 【R6予算: 789】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p>	<p>心身の状態が変化しても、地域の助け合いや専門職によるケアにより、高齢者が自らの意思で自分らしく生きることができるよう、地域で介護予防の推進役となる人材の育成、介護予防の普及啓発、介護者の心理相談を実施します。</p> <p>また、成年後見制度など権利擁護に関する普及啓発を目的に、地域住民や支援者を対象とした相談会を開催します。</p> <p>(1) 金沢区元気づくりマイスター養成講座 金沢区元気づくりマイスター登録者(計29人)に対しステップアップ研修を開催します。(6月13日、6月27日、7月3日/22人参加、12月～1月/計4回)</p> <p>(2) 介護予防普及啓発事業 金沢区オリジナル体操DVDを関係機関・施設等に配布します。(通年) また、介護予防・認知症予防を普及啓発するため、パネル展示、フレイルチェック及び脳健康度チェック体験を行います。(6月16日～20日)</p> <p>(3) 介護者相談 臨床心理士等による介護者の心理相談を実施し、介護者の抱える複合的な課題の整理や心理的負担の軽減を図ります。(月1回・2枠)</p> <p>(4) 権利擁護普及啓発事業 地域住民や支援者を対象とした弁護士等による相談会を開催します。(10～2月/計5回)</p>
<p>5 障害者理解促進事業</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【R7予算: 748】 【R6予算: 403】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p>	<p>障害に関する正しい知識や理解の促進、課題やニーズに対応していくため、普及啓発事業や関係機関連携強化事業等を進め、住みよい地域づくりを目指します。</p> <p>(1) 障害等理解・啓発事業 地域で暮らす障害者への区民の理解がより深まり、障害について正しい理解や対応等について広く啓発することを目的として、講演会、WEBを活用した展示会の開催を行います。 ア 精神障害者理解啓発講演会(12月11日) イ みんなのギャラリー(12月) ウ 障害理解・普及啓発出前講座(8月21日他2か所)</p> <p>(2) 精神保健福祉支援者育成事業 精神保健福祉領域で活動している支援員(ヘルパーや計画相談支援員等)を対象に、やりがいも感じて活動できるよう支援者育成研修を実施します。(11月)</p> <p>(3) 関係機関連携強化事業 障害者関係機関を対象に、障害者の意思決定支援等のスキルアップ研修会を実施します。(8月8日、2月)</p>

事業名		事業概要
6	<p>健康かなざわ応援事業</p> <p>(事業開始:R3)</p> <p>【R7予算: 458】 【R6予算: 686】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>健康寿命を延ばし、健康横浜21に基づき区民の健康を向上するため、関係機関や地域の健康づくり団体等と連携しながら、自分自身の健康状態を知り、自ら生活習慣の改善や健康づくりに取り組む区民を増やすための支援を行います。</p> <p>(1) 望ましい食習慣の普及啓発 食生活等改善推進員が活用する啓発補助資料の作成を行います。(12月)</p> <p>(2) オーラルフレイル予防・健口づくりの啓発 ア オーラルフレイル予防に関する啓発媒体を保健活動推進員等の活動団体等で活用 イ 口腔機能測定器の貸出及び測定記録用紙の提供</p> <p>(3) 生活習慣改善の啓発 ア 地域の健康づくりに関する取組の活動支援 (活動内容の検討、健康機器の貸出等) イ 健康機器利用者への生活習慣改善のための啓発 ウ 保健活動推進員が活用する啓発補助資料作成(上半期)</p>
7	<p>地域歯科医療体制整備事業</p> <p>(事業開始:H28)</p> <p>【R7予算: 571】 【R6予算: 811】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>祝日や年末年始の歯科救急医療体制及び地震等の災害時の歯科医療体制の確保に必要な費用の一部を補助することにより、平時から災害時まで区民への安全安心を確保します。</p> <p>(1) 地域歯科医療体制整備事業 ア 休日等歯科診療補助金 休日診療のうち国民の祝日、年末年始に係る部分の診療体制の確保への支援を行います。 イ 歯科診療ユニット整備費補助金 災害時にも使用できる歯科診療ユニットの整備にかかる費用の一部を補助し、平時から災害時まで区民の安全安心の確保を図ります。</p> <p>※ 三師会館の建て替えのため、令和6年4月から休日歯科診療を中止しています。建て替えが完了し、事業を再開する時期については、令和7年 <u>12月以降</u>を予定しています。</p>
8	<p>スポーツ振興事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R7予算:2,422】 【R6予算:2,410】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>スポーツに触れるきっかけづくりや種目別競技への参加を通して、多くの区民がスポーツに親しみ、生き生きと健やかに暮らしていくことができるよう、様々なスポーツ振興の取組を支援します。</p> <p>(1) 金沢区スポーツ協会への支援 区内における競技スポーツの普及、発展を図り、区民の体力向上に寄与することを目的に、金沢区スポーツ協会が実施する各種事業の支援を行います。 種目別部会による区民大会実施、スポーツ体験イベントの開催、広報紙発行等の支援を行います。</p> <p>(2) ロードレース大会・小学生駅伝大会の支援 誰もが気軽に参加できる大会として区民ボランティアの協力により開催します。 (2月21日/海の公園・八景島/小学生～一般)</p>

※下線部は前回(第2回)市議会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(3) 暮らしの安全・安心

[7年度:16,116] (単位:千円)

事業名	事業概要
<p>1 金沢防災えんづくり事業 【重点】 (事業開始:H17) 【R7予算:8,208】 【R6予算:8,218】 〔総務課〕</p>	<p>災害に強い地域づくりに向けて、区災害対策本部機能の充実・強化を図ります。また、横浜市地震防災戦略を踏まえた自助・共助の推進として、未来の担い手となる小・中学生に対する防災教育の推進や、災害時に重要となる地域防災拠点の体制強化などに取り組みます。さらに、区内の地域・企業との連携を通じて、防災・減災活動を推進します。</p> <p>(1) 区災害対策本部機能の充実・強化</p> <p>ア 区災害対策本部機能強化のための資機材の充実 災害時の円滑な対応に備え、本部機能強化に向けた資機材を整備します。 【主な資機材】 防災用スマートフォン、通信機用充電器、充電用ラック、浸水対策用資機材</p> <p>イ 災害対応能力の強化 災害発生時の対応力強化を図るため、区内各課と連携し、震災対策訓練及び風水害対策訓練を実施します。(6月12日/区庁舎高潮対策として止水板設置訓練、6月20日、12月、2月/震災時初動対応訓練、1月/震災対策区本部運営訓練)</p> <p>(2) 自助・共助の推進</p> <p>ア 若い世代へ向けた防災教育の推進 小学校において、防災教育を実施したほか(7月9日/西金沢義務教育学校)、包括協定を締結している企業と連携し、家庭でも共有・実践できる防災教育を実施します。(6月26日/並木第四小学校) 中学校において、防災メッセージ動画及びワークシート等を活用した防災教育を実施します。(6月17日、8月27日/西柴中学校、8月29日/富岡東中学校、9月19日/小田中学校)</p> <p>イ 地域防災拠点の運営強化 災害時の円滑な開設・運営ができるよう、地域防災拠点を複数のエリアごとにグループ分けをしたブロック連絡会を通じて、拠点間の取組に関する情報共有や男女共同参画の視点を取り入れた研修を実施します。(10月12日)</p> <p>ウ 共助の取組に対する支援 町の防災組織の共助につながる取組を支援する補助金制度により、地域防災力の向上を図ります。 ＜金沢防災えんづくり補助金＞ 対象団体、補助上限:「町の防災組織」を結成している自治会・町内会・管理組合等、1団体あたり150千円(補助率3分の2) 対象となる活動:防災上の課題解決を目的として実施する防災活動(防災訓練、防災研修会に対する取組支援等) 受付期間:4月～7月、予算:2,500千円 申請:36件/執行額:3,842千円(7月31日時点) 主な申請内容:発電機(ソーラーパネル、LPG ガスボンベ)、ポータブル電源、担架、リヤカー、テント、防災に関する研修講師への謝金等</p> <p>エ 自助・共助の啓発、推進 女性に配慮した避難所運営をテーマとした防災講演会の実施(2月)</p> <p>(3) 地域・企業との連携強化</p> <p>ア LINKAI 横浜金沢の防災活動支援 LINKAI 横浜金沢の事業所等で実施する、金沢消防署主催の防災活動に参加します(11月)。また、臨海部の企業が多く登録しているかなざわ強助隊が発災時に円滑な支援活動を行うことができるよう、地域防災拠点との連携などを検討します。</p> <p>イ 緊急時情報システムの訓練実施</p>

事業名		事業概要
		災害時等に迅速かつ確実に区と地域等が情報受伝達を行えるよう、自治会町内会長や公共施設等の登録者・団体を対象にしたシステム活用訓練を実施します。(年間4回:6月2日、9月1日、1月16日、3月11日)
2	災害時要援護者避難支援事業 (事業開始:H23) 【R7予算: 891】 【R6予算: 636】 [高齢・障害支援課]	災害時に、自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について自治会・町内会、福祉避難所における避難支援を推進します。 (1) 名簿提供等避難支援事業 ア 協定締結による行政からの名簿提供(情報共有方式)支援(通年) 行政が保有する要援護者の情報(名簿)を、協定を締結した自治会・町内会に対し提供します。(7月に名簿提供済) また、新たに名簿提供(協定の締結)を検討される自治会・町内会に対し、説明会を開催します。(10月頃に2回開催予定) イ 災害時要援護者名簿活用支援(通年) 自治会・町内会で自主的に作成する災害時要援護者名簿について、相談など活用に向けた支援をします。 (2) 福祉避難所運営支援事業 福祉避難所協定先施設の職員が情報交換できるような連絡会を開催し(1月頃)、開設運営マニュアルの更新や対応力の向上を図ります。 ≪参考≫ 災害時要援護者支援事業 令和7年度 局配付予算額:1,369千円
3	放置自転車対策事業 (事業開始:H17) 【R7予算: 250】 【R6予算: 250】 [地域振興課]	京浜急行5駅(京急富岡・能見台・金沢文庫・金沢八景・六浦)の自転車等放置防止推進協議会と連携して、自転車等の適正駐車の啓発活動を実施します。 また、各関係部署と連携し、自転車等の放置がされにくい環境づくりを推進します。 (1) 自転車等放置防止推進協議会 京浜急行5駅で各駅年間2回以上協議会を開催します。 <u>(5駅各1回開催済/8月末時点)</u> (2) 自転車等放置防止啓発事業 区内放置自転車禁止区域の巡視をします。(通年)

事業名	事業概要
<p>4 セーフティタウンかなざわ推進事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R7予算:5,656】 【R6予算:5,656】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>「金沢区安全・安心まちづくり推進協議会」の活動を支援するほか、自治会・町内会や自主防犯団体との協働、関係行政機関との連携により、区民が安全に安心して暮らせるよう、防犯活動、交通安全運動を推進します。</p> <p>(1) 交通安全・防犯啓発活動支援事業 交通安全・防犯の駅頭キャンペーンを実施します。 (年 10 回/京浜急行各駅) ア 交通安全(4 月 4 日、7 月 11 日、9 月 19 日) イ 防犯(4 月 11 日、7 月 18 日、9 月 12 日、12 月 15 日) ウ 交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン(4 月 10 日、9 月 30 日) エ 交通事故防止・飲酒運転根絶(12 月 10 日)</p> <p>(2) 小学生安全対策事業 新入学児童へ防犯ブザー・ランドセルカバーを贈与しました。(4月)</p> <p>(3) 金沢区安全・安心まちづくり推進協議会運営事業 ア 自転車マナーアップ小学生大会の開催(5 月 31 日/金沢地区センター) 小学生が学科試験や実技試験を通じて自転車の乗り方を再確認する大会を開催しました。 イ 交通安全シルバー大会の開催(9月 26 日/金沢地区センター) 高齢者を対象に交通ルールの再確認をするための自転車教室を行います。 ウ 地域合同防犯パトロールの実施(10 月 11 日～20 日/安全・安心まちづくり旬間) 自治会・町内会が安全・安心まちづくり旬間中に行う地域防犯パトロールに金沢区役所、金沢警察署等の職員が同行します。 エ シルバードライビングスクールの実施(11 月 12 日/横須賀ドライビングスクール) 普通免許証を所有している高齢者を対象に、自動車運転技能講習を行います。</p> <p>(4) 交通安全対策事業 スクールゾーン対策協議会等と連携した交通安全対策 ア スクールゾーン対策協議会への参加及び要望のとりまとめ(6月～8月) イ 交通安全・防犯「横断幕」の作成</p>

事業名	事業概要
<p>5 安全安心生活応援事業</p> <p>(事業開始:H7)</p> <p>【R7予算:1,111】 【R6予算:1,234】</p> <p>〔生活衛生課〕</p>	<p>食や住環境の衛生に関する情報提供を行い、区民の暮らしの安全・安心を応援します。</p> <p>ペットの適正飼育や飼い主のいない猫に対する支援等を行い、住みやすいまちづくりに努めます。</p> <p>災害時の対策として地域防災拠点での食中毒・感染症防止、ペット同行避難を支援します。</p> <p>(1) 生活衛生啓発推進事業</p> <p>ア 講習会の開催 地域イベントやボランティアで食事を提供する区民、食品営業者等を対象に食品衛生や感染症予防等に関する講習会を開催します。 (随時受付、<u>5回</u>)</p> <p>イ 保育所等の衛生支援 子育て関係給食施設等を対象にふき取り検査キットを活用して衛生支援を行います。(10月～3月)</p> <p>ウ 公共交通機関での食中毒予防啓発 シーサイドライン車両に食中毒予防チラシを掲出します。同時期にシーサイドライン全駅の構内 LED 掲示板(69 基)に啓発メッセージを掲出します。(8月)</p> <p>(2) 動物適正飼育啓発推進事業</p> <p>ペットの適正飼育を促すための啓発事業の実施</p> <p>ア 終生飼育の啓発 長寿動物表彰等展示を行い、終生飼育を啓発します。 (ホームページ上での展示:9月、表彰式:9月 20 日)</p> <p>イ 講習会の開催 飼い犬に関する苦情が減少するよう、日常のしつけや災害時の備え等に関する飼い主向け講習会を開催します。 <u>9月 20 日</u> <u>テーマ:金沢区のペット防災セミナー</u> <u>他 1 回(2月)</u></p> <p>ウ ペットによる事故防止 犬の咬傷事故防止等啓発を行います。(5回)</p> <p>エ 飼い主のいない猫への取り組み 飼い主のいない猫の苦情を減らすための啓発を行います。(通年、<u>3回</u>) また、ボランティアに対して猫捕獲オリの貸出しを行います。(通年、<u>6件</u>)</p> <p>(3) 災害時の衛生対策事業</p> <p>ア 地域防災拠点への衛生支援 地域防災拠点での食中毒や感染症を防ぐため、地域防災拠点運営委員会連絡協議会において衛生ポスターの活用について周知します。(5月 <u>30 日</u>)</p> <p>イ 一時飼育場所スターターキットの配付 ペットの一時飼育場所を設定している地域防災拠点へ一時飼育場所スターターキット(※)を配付します。 ※ 一時飼育場所スターターキット 地域防災拠点におけるペットの一時飼育場所を開設するために必要なブルーシート、ロープや受付用文房具等をセットにしたもの</p> <p>ウ ペット同行避難等の啓発 地域防災拠点運営委員会・防災参与等へペット同行避難に関する啓発を図ります。(4月 <u>22 日</u>、4月 <u>24 日</u>) また、ペットの飼い主へ災害時に備えとして「情報カード」の周知・配布を行うと共に、ペット同行避難等の啓発を獣医師会と協働で実施します。(区獣医師会との会議: 1回)</p>

※下線部は前回(第2回)市議会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(4) まちの魅力づくり

[7年度: 44,573] (単位: 千円)

事業名	事業概要
<p>1 LINKAI 横浜金沢推進事業</p> <p>(事業開始: R2)</p> <p>【R7予算: 2,600】 【R6予算: 2,500】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>LINKAI 横浜金沢のブランドイメージの向上を図るとともに、人材確保の支援や LINKAI 横浜金沢の魅力の発信を通して、人が集まる産業団地を目指します。</p> <p>(1) 人材確保支援事業【新規】 職住近接や企業集積の地域の強みを活かして、ハローワーク等と連携しながら合同面接会などを開催し、人材の確保を支援します。 (9月17日実施予定)</p> <p>(2) LINKAI 横浜金沢企業の魅力発信 LINKAI 企業が自社のビジョンや取組を語るとともに、学生のキャリアに関する質問に答える座談会等を開催し、企業の魅力を <u>WEB 等を活用して</u> 発信します。(11～3月実施予定)</p> <p>(3) 産学官連携イベント LINKAI 横浜金沢・大学・金沢区の産学官が連携して、「技術」「製品」に触れて楽しむ体験型ワークショップイベント「Aozora Factory」を開催します。(11月22日実施予定/泥亀公園/約1,000人)</p>
<p>2 旧川合玉堂別邸(園庭緑地)保全活用事業</p> <p>(事業開始: H15)</p> <p>【R7予算: 1,050】 【R6予算: 1,050】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園を地域と協働して開園し、魅力を発信していきます。</p> <p>(1) 開園事業</p> <p>ア 定期開園 毎月第一土曜日に定期開園を実施し、市民に一般公開します。 (4～7月: <u>425人</u>)</p> <p>イ 特別開園 紅葉が見ごろとなる12月に特別開園を実施します。</p> <p>ウ イベントの実施 定期開園時にあわせてイベントを実施します。 (5月3日(土)新緑オカリナコンサート: 284人) (10月4日(土)予定 <u>富岡東中学校茶道部と連携したイベント「お茶を楽しむ」</u>)</p> <p>エ 団体見学の受入れ 10人以上の団体について、定期開園日以外に見学の受入れを行います。</p> <p>オ 庭園の維持管理 庭園公開に係る準備として、園内の清掃及び草刈り等を地域と協働しながら行います。</p> <p>カ 持続可能な地域資源を目指した取組 周辺の学校や地域団体等との連携を進め、新たな活用を検討しながら、将来にわたり持続可能な運営を目指し、多様な担い手が参加しやすい仕組みを構築していきます。 (<u>富岡東中学校茶道部と連携したイベント「お茶を楽しむ」実施</u>)</p>

事業名	事業概要
<p>3 金沢区観光振興事業</p> <p>(事業開始:H18)</p> <p>【R7予算:16,165】 【R6予算:15,965】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>豊富な集客資源を生かして観光振興及び地域振興を図り、まちの賑わいづくりを推進します。</p> <p>(1) 一般社団法人横浜金沢観光協会運営事業 横浜金沢観光協会は、歴史的・文化的資産と豊かな自然に恵まれた金沢区を広く区内外にPRし、金沢の魅力発信・来街者誘引に向けて各種イベントを実施しています。更なる観光振興を図るため、運営補助を行います。</p> <p>ア 事務局長等人件費及び事務費の補助 イ 事業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜金沢ブランド事業の実施(普及啓発・販売) ・横浜金澤七福神御開帳・スタンプラリーの実施(1月4日) ・どんど焼きの実施(1月17日/海の公園) ・広報誌発行(2回) ・Web サイトや、Instagram、各種メディア広報媒体を通じた観光プロモーションを推進(通年) <p>(2) 区内回遊性向上事業 おすすめコースを音声ガイド・情報提供するアプリ「GURURI」等による情報発信実施により区内回遊性向上を目指します。</p> <p>(3) どんど焼き書初めコーナー 横浜金沢観光協会主催のどんど焼きで書初めコーナーを実施し、イベントを盛り上げ観光振興につなげます。(1月17日)</p> <p>(4) 魅力帳事業 魅力帳を各団体等と連携しながら販売し金沢区の魅力を発信します。</p>
<p>4 金沢魅力プロモーション事業(R6事業名:地域の魅力発見・発信協働事業)</p> <p>【重点】</p> <p>(事業開始:R3)</p> <p>【R7予算:2,152】 【R6予算:2,018】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>SNS やポータルサイト等を活用して区の魅力を外内にアピールし、移住の促進や定住志向の向上を図ります。</p> <p>(1) 地域の魅力発信 区民ならではの視点を踏まえた地域の魅力発信を進めていきます。</p> <p>ア 区民カメラマンから提供を受けた写真を、金沢区公式 Instagram へ投稿します。また、写真展を開催し、金沢区内の魅力的な風景を紹介します。</p> <p>イ 横浜市立大学と連携した Instagram キャンペーンを実施します。(8月1日～9月1日実施)</p> <p>(2) 魅力発信ポータルサイトの刷新・拡充 金沢区の魅力発信に特化したポータルサイトをリニューアルし、内容を充実させます。</p> <p>ア 魅力発信ポータルサイトリニューアル 子育て世代・区外在住者にも訴求できるよう、前年度の「居住促進プロモーション事業」で作成した成果物を有効に活用しながら、掲載情報全体を見直し、コンテンツを刷新します。(11月公開予定)</p> <p>イ 魅力発信記事の充実 関係団体・企業と連携しながら、区内の魅力発信に資する記事を新たに作成し、掲載します。</p>

事業名		事業概要
5	<p>かなざわ歴史ふれあい事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【R7予算: 930】 【R6予算:1,130】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区内の貴重な文化資産や史跡を、区民により身近に感じてもらい、地域への親しみや愛着を深めるため、民俗資料を活用した授業や歴史に関する講演会を、歴史に関する連携協定を締結している市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)や県立金沢文庫と連携して実施します。また、金沢の地に古くから受け継がれる塩・海苔づくりの文化を区内の子ども達に伝承するため、体験型のイベントを実施します。</p> <p>(1) 子ども向け歴史啓発事業 「むかし体験」授業(区内の小学校が所蔵する民族資料を活用した小学生向けの訪問歴史授業・資料館歴史授業)を市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)の知見を活かし、実施します。(12月～2月予定)</p> <p>(2) 大人向け歴史啓発事業 県立金沢文庫と連携して講演会を実施します。(2回) ア 金沢区民のための歴史講座 イ 金沢を知る講演会</p> <p>(3) 歴史伝承事業 区内小学生を対象にイベントを実施します。 ア 海水からの塩づくり体験(9月28日/海の公園 予定) 塩の道を歩く(10月12日/朝夷奈切通など 予定) イ 海苔づくり教室(2月8日/野島公園 野島青少年研修センター 予定)</p>
6	<p>金沢まつり事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R7予算:8,010】 【R6予算:8,800】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区を象徴する地域行事の「金沢まつり」は令和7年度で 51 回目を迎えます。地域に定着した区民まつりの実施に対する経費の一部を金沢まつり実行委員会に補助します。</p> <p>(1) 金沢まつり補助金 第 51 回「金沢まつり」 ・花火大会の開催:(8月30日(土)/海の公園) ・いきいきフェスタの開催:(10月18日(土)/海の公園)</p> <p>(2) ぼたんちゃんお祭り応援事業 金沢まつり運営事務経費</p>
7	<p>地域振興事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R7予算:2,749】 【R6予算:2,754】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>地域住民と行政の円滑な協力関係を維持・推進するため、地域組織である自治会・町内会との連携・協働を強化するとともに、情報の発信や共有に努め、誰もが住みやすいまち金沢を目指します。</p> <p>(1) 自治会町内会長永年在職者表彰式・感謝会 ア 永年在職されている自治会町内会長の功績を表彰し、感謝状を贈呈 イ 自治会町内会長の日々のご活動に対し感謝の意を表し、懇親会を開催</p> <p>(2) 地域振興事業連絡費 金沢区町内会連合会定例会の区連会事務局との協働開催(8月、12月除く毎月)に伴い、関係する情報の発信や依頼事項について、定例会終了後に全自治会町内会へ資料を配送</p> <p>(3) 新任会長研修会 ア 新任自治会町内会長研修会の開催(5月21日(水)・24日(土)) イ 地域活動推進費等補助金の個別相談・申請受付(4月から随時)</p>

事業名	事業概要
<p>8 区民や大学の活力を生かした地域支援事業 【重点】 (事業開始:H21) 【R7予算:4,401】 【R6予算:4,234】 〔地域振興課〕 〔総務課〕</p>	<p>地域や大学等による地域課題の解決に向けた自主的活動を支援します。</p> <p>(1) キャンパスタウン金沢推進事業(大学の活力を生かしたまちづくり) 「大学の知識」「大学生の行動力や柔軟な発想」「大学の充実した施設」を生かして、地域の活性化や課題の解決を図ります。 随時、関東学院大学社会連携センター、横浜市立大学ボランティア支援室と連携し「学生が活動する賑わいのある街」を創出し、活力あるまちづくりを進めます。 ア キャンパスタウン金沢サポート事業補助金 補助金の交付に加えて、活動の進め方についてアドバイス等の支援を行います。 ・募集:5月7日(水)～5月23日(金) ・審査会:6月26日(月) ・交付:5団体 ・団体交流会:7月7日(月)5団体(互いの活動を知るとともに意見交換) ・活動報告:3月19日(木)(「地域づくり金沢フォーラム」で発表) イ 障害者福祉施設との連携 大学構内での障害者福祉施設3団体の製品販売(パン、菓子、文具等)の連絡・調整 ウ 子どもプログラミング教室(8月8日(金)/71人) 大学の人材・施設を活用し、小学生を対象としたプログラミングを体験する教室を夏休みに開催します。 エ 金沢区役所「インターンシップ」(職場体験)の実施(8月～9月) 関東学院大学:3人、横浜市立大学:3人 オ 地域づくり金沢フォーラム(3月19日(木)) 地域と区内大学の交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで、学生による地域での活動が充実するよう支援します。</p> <p>(2) 地区推進連絡会支援事業 地域と行政の情報共有の促進や地域支援チームの地域力向上により、地域プラットフォーム構築を促します。 ア 地域力情報紙「ハーモニー」の発行(2回 各8,000部を発行) イ 庁内研修の実施 地域支援チーム構成員を対象に人材育成を目的とした庁内研修を実施します。 ・リーダー・サブリーダー向け 地域支援チーム説明会:4月8日(火)/参加17人 ・新任・転任職員向け 地域支援チーム説明会:5月9日(金)/参加28人 ・地域力向上研修(9月24日(水)・26日(金)・29日(月))</p> <p>(3) 金沢区つながりステーション運営事業 補助金交付等を行ったコミュニティサロン9団体と協定を締結し、情報交換による運営ノウハウの共有と向上を図るとともに、いきいきフェスタへの共同出店等を行い、サロンの区民への周知を行います。 ・いきいきフェスタ出店:10月18日(土)</p> <p>(4) 金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業 高齢化の進展などにより空き家・空き店舗が増加する中で、多世代交流拠点や地域の居場所として、コミュニティサロンの重要性が高まっています。そこで、空き家・空き店舗等を活用したサロンの開設や運営する団体を、補助金交付等により支援し、地域課題の解決に繋げます。 新規開設についての相談や補助金の交付を行い支援します。 また、活動内容の拡充等に伴う施設整備費用や必要な運営経費の補助を行い活動団体の育成を図ります。 ・補助金申請期間:4月～9月末(申請1件) ・審査会:5月26日(月)1件 ・交付:増設(むつらリバーわくわく)1件</p>

事業名	事業概要
	<p>(5) 地域活動の担い手発掘プロジェクト【新規】 地域活動への参加希望を持つ人材を見出すために、地域と区役所が協力し、地域行事等の参加者へのアンケート活動を行い、地域と地域活動の活性化につなげていきます。 ・対象行事:9月～11月に概ね100人以上の参加が見込まれる行事 ・募集数:3～4地区 ・募集締切:5月30日(金) <u>※応募地区:5地区(5地区実施/能見台・金沢東部・金沢南部・六浦東・六浦西)</u></p> <p>(6) 地域で実現！金沢子どもの夢プロジェクト【新規】 金沢区の未来を担う子どもたちが考える「地域づくりのアイデア(夢)」を形にするために、金沢区が支援を行う「地域で実現！金沢子どもの夢プロジェクト」を実施します。地域づくりや地域の課題解決に子どもたちの意見やアイデアを生かすとともに、子ども自身による主体的な活動機会と実現に向けた支援の仕組みを提供します。 ア 参加者募集 子どもたちに区内で実現したい地域づくりのアイデアを募集 イ 事前相談(随時) 区及び専門家による助言等 ウ アイデアコンテスト アイデアコンテスト(公開プレゼンテーション・審査)。子ども審査員が審査に参加。選定に子どもの意見も反映させます。 エ 活動実施 選定した事業について、補助金の交付や専門家からの助言支援を行い、年度内に活動を実施します。 ・募集:5月19日(月)～6月6日(金) <u>・応募:7団体</u> ・コンテスト:8月6日(水)7団体を選定 ・活動実施:8～2月</p>
<p>9 地域文化振興事業 (事業開始:H10) 【R7予算:4,002】 【R6予算:4,002】 〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区独自の地域文化振興を図るため、区民が中心となって活動している称名寺薪能や区民文化祭の実行委員会を支援します。 また、金沢区の貴重な伝統・文化の次代を担う子どもたちに伝える文化伝承事業、音楽振興事業を実施します。</p> <p>(1) 第28回称名寺薪能の開催 称名寺薪能を主催する称名寺薪能実行委員会に対して補助金交付等を行い、開催を支援しました。 (4月29日/称名寺境内特設能舞台/主な演目・出演者:能「^{ちくぶしま}竹生島」櫻間右陣師、狂言「^{ふなわたしむこ}舟渡聲」野村萬斎師/来場者数 1,307人)</p> <p>(2) 称名寺ライトアップ2025の開催 称名寺にある赤門、仁王門や反橋・平橋をライトアップして幻想的な景色を演出し、称名寺薪能の盛り上げを図ります。 (4月26日～5月6日/称名寺境内/来場者数 2,666人)</p> <p>(3) 金沢区民文化祭の開催 金沢区民文化祭を主催する金沢区民文化祭実行委員会に対して補助金交付等を行い、開催を支援します。 (7月～12月/オーケストラ・民謡・合唱・舞踊等の公演、区民の作品展、華道展、茶会、盆踊り大会等 計11催事)</p> <p>(4) 文化振興事業 ア 出張能講座(区内小学校対象)(9月～3月) 称名寺薪能の演者 櫻間右陣師等を講師に招き、日本の伝統文化「能」</p>

事業名		事業概要
		<p>の魅力を伝える講座を実施します。</p> <p>イ 音楽振興事業(12月/金沢公会堂) 区政 70 周年を記念して区民から寄贈されたピアノを活用した音楽文化振興のためのコンサートを実施します。</p>
10	<p>区民活動支援事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R7予算:2,514】 【R6予算:2,639】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区民活動センター「ゆめかもん」を核として、区民のニーズに合わせて、その自発的な活動を応援し、地域人材が育つ土壌づくりを行います。</p> <p>(1) 市民活動サポート事業 市民活動団体の公益的事業に対し補助金を交付します。</p> <p>(2) 区民活動交流促進事業 活動団体同士の交流・活動内容の発信の場を提供します。 ア 区民活動交流会の開催 様々な活動を行うグループ・団体や個人が情報交換・交流を行う場として交流会等を実施します。 イ ミニ体験講座の開催(9月2日～29日) 「登録団体」及び「街の先生」の活動の場を提供するとともに、区民が市民活動・生涯学習活動を始めるきっかけとなる講座を開催します。 ウ 生涯学習交流会(フォーラム KANAZAWA)の開催支援(11月2日) 様々な活動を行うグループ・団体や個人が一堂に会し、活動を発表するとともに、相互の交流を深めるイベントを支援します。</p> <p>(3) まちの教育力支援(土曜塾) 子どもと地域住民の交流を推進する事業実施団体の事業費を補助します。</p> <p>(4) 活動のきっかけづくり、地域人材育成事業 ア 地域デビュー講座の開催 区民が市民活動を始めるきっかけづくり、人材の発掘、育成を目的とした講座を開催します。 イ ステップアップ講座の開催 市民活動・生涯学習を行う方を対象に、活動の幅を広げるノウハウを取得するための講座を開催します。</p> <p>(5) 区民活動支援関連事務事業 金沢区民活動センター「ゆめかもん」において、区民活動支援を行う総合窓口として区民からの相談や情報提供、街の先生・登録団体の登録業務等を行います。</p>

※下線部は前回(第2回)市議会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(5) グリーン施策・脱炭素

[7年度: 3,370] (単位: 千円)

事業名	事業概要
<p>1 クリーンタウン推進事業</p> <p>(事業開始:H8)</p> <p>【R7予算: 870】 【R6予算: 910】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>これまでのヨコハマ3R夢プランによる区民との協働の成果を礎に、新たな「ヨコハマプラ 5.3 計画」を推進し、重点課題であるプラスチックごみ削減・食品ロス削減等に取り組むことで脱炭素社会を目指します。</p> <p>(1) ヨコハマプラ 5.3 計画普及・啓発事業</p> <p>ア ヨコハマプラ 5.3 計画普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「プラスチックごみ削減・食品ロス削減」普及・啓発 (6月7日/イオン金沢八景店・金沢シーサイド店、10月/金沢シーサイド店(予定)) (土壌混合法店頭啓発; 通年適宜) ・「金沢まつりいきいきフェスタ」プラスチックごみ削減・食品ロス削減・ごみ分別啓発ブース出展(10月/海の公園) ・「子育て支援拠点とことこ」での情報発信(通年) ・「フードドライブの取組」(通年) <p>イ 「プラスチックごみ削減・食品ロス削減」環境学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「関東学院大学及び横浜市立大学の学生」に対する普及・啓発 (4月/パンフレット配布・メルマガ配信(新入生向け啓発)) ・「プラスチックごみ削減・食品ロス削減」出前教室 (随時/保育園児・小学生対象) ・プラスチックごみ削減講座(10月/環境事業推進委員対象) ・「土壌混合法講習会」の開催(奇数月)(5月14日、7月16日) ・食べ物への感謝の気持ちを養う「土壌混合法出前教室」の拡充実施(随時/保育園児・小学生対象) <p>ウ 街の美化・クリーンアップ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「歩行喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーン」 (5月29日、10月/金沢文庫駅西口) (10月/駅周辺クリーンアップ清掃<金沢文庫・金沢八景・六浦・能見台・京急富岡・鳥浜・並木北・並木中央・幸浦>) ・地域清掃推進期間用ごみ袋配付(4月、9月/自治会町内会対象) <p>(2) 平潟湾クリーンアップキャンペーン事業</p> <p>平潟湾においてクリーンアップキャンペーンを行います。(11月16日)</p> <p>参加団体(予定): 金沢・六浦・六浦東3連合町内会、環境事業推進委員、横浜市漁業協同組合、関東学院大学カヌー部、金沢八景マリンクラブ、六浦中学校、横浜創学館高等学校、横浜金沢カヌークラブ、富岡並木ふなだまり gionbune 公園愛護会、海の公園 SUP 倶楽部、マイタウン金沢八景プロジェクト学生会 HAKKEY+ 等</p> <p>(3) 不法投棄防止対策事業</p> <p>不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理を行います。</p>

事業名	事業概要
<p>2 「寄り道 × Kanabun」整備事業 【新規】</p> <p>(事業開始:R7)</p> <p>【R7予算: 2,000】 【R6予算: 0】</p> <p>〔金沢土木事務所〕 〔区政推進課〕</p>	<p>ゴミのポイ捨てや受動喫煙の懸念から毎年苦情が寄せられている金沢文庫駅西口の駅前スペースについて、誰もが気持ちよく利用でき、自然と賑わいが生まれる場となるような環境作りを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域へのヒアリング、庁内プロジェクトによる検討:駅前のにぎわい、区政のPR、地域活動の場づくりなど(通年) ・駅前スペースの改良・整備:古いベンチの撤去等や情報案内板の移設・更新など(10月頃) ・GREEN×EXPO 500 日前イベントでの活用(11月頃)
<p>3 脱炭素・GREEN×EXPO 推進事業 【新規】</p> <p>(事業開始:R7)</p> <p>【R7予算: 500】 【R6予算: 0】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>区民の間で脱炭素ライフスタイル・GREEN×EXPO 2027 の浸透を図るため、若手職員による検討プロジェクト等により、多くの区民が集まるイベント等への出展や広報ツールの作成・活用を通して、啓発活動を行います。</p> <p>(1) 各種イベントでの啓発 「金沢まつり花火大会・いきいきフェスタ」等の各種イベントにおいて、脱炭素ライフスタイル・GREEN×EXPO2027 の啓発・広報を行います。 ・金沢まつり花火大会:自分の CO2 排出量を知る啓発ブースの設置(8月30日)</p> <p>(2) 脱炭素化に関する動画等による啓発 区民の脱炭素に向けた身近な行動を促すため、啓発動画の作成等を行います。</p>

※下線部は前回(第2回)市会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(6) 区がすすめる区民サービス向上の施策

[7年度: 6,774] (単位: 千円)

事業名	事業概要
<p>1 誰にもやさしい区庁舎整備事業</p> <p>(事業開始: H6)</p> <p>【R7予算: 4,244】 【R6予算: 3,040】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>誰もが利用しやすく区民から親しまれる区役所を目指し、庁舎の環境改善を実施します。また、DXの推進による業務効率化及び窓口サービスの向上を図ります。</p> <p>(1) 窓口サービス向上</p> <p>ア 窓口発券システム(戸籍課)の更新(11月上旬) 待ち人数などの混雑状況や呼び出し状況をリアルタイムでウェブ配信する機能や、ウェブ申請による事前発券機能などを有するシステムに更新します。</p> <p>イ Wi-fi 環境の運用(7年度から通年化) デジタル申請の推進及び来庁者の待ち時間のサービス向上のために設置した、Wi-fi 環境を運用します。</p> <p>(2) 誰にもやさしい区庁舎整備事業 来庁する区民が利用しやすい庁舎環境の整備を目的とし、区庁舎及び附帯設備の改善、改修に取り組みます。</p> <p>《参考》窓口サービス向上に向けたその他の取組 お悔やみ窓口の設置(秋以降) お亡くなりになった方の状況に応じて必要な手続をお調べし、申請書作成の補助や窓口の案内等をご遺族に行う専用の窓口を区役所1階に設置します。</p>
<p>2 区民サービス向上・デジタル化推進事業(R6事業名:「区民サービス」推進事業)</p> <p>【重点】</p> <p>(事業開始: H6)</p> <p>【R7予算: 1,593】 【R6予算: 1,133】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>区民へのサービスマインドを向上させるため各種職員研修や改善改革プロジェクト等の事業を実施します。</p> <p>(1) 研修事業</p> <p>ア 職員向け窓口対応研修 ・電話対応研修(仮)(10月予定)</p> <p>イ 責任職向け研修 ・心理的安全性を確保したチームビルディング研修(9月25日、10月1日)</p> <p>ウ データ利活用等研修 ・事務の効率化を図るため、Copilotなどのデジタルツールを活用したDXスキルの習得研修(5月から部課長会にて月1回)</p> <p>(2) 改善・改革推進委員会事業 課を超えた職員同士が自発的に活動する改善改革プロジェクトを実施します。(7月～3月予定)。</p> <p>(3) 人権啓発事業</p> <p>ア 金沢まつりいきいきフェスタでの人権啓発ブース出店(10月18日)</p> <p>イ 区民向け人権啓発講演会の実施 ・「男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営(仮)」(2月予定)</p> <p>(4) 顕彰事業 スポーツや文化等で顕著な功績をあげた、金沢区民・団体を表彰します。</p>

事業名		事業概要
3	<p>広報・広聴・区の花「牡丹」活用事業</p> <p>(事業開始:H6)</p> <p>【R7予算: 937】 【R6予算:1,140】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>区民から様々な手段で寄せられる意見、要望、提案等を所管課や関係機関に連絡・情報提供を行い、市政・区政に反映させます。また、金沢区に愛着を持っていたけよう「金沢区幸せお届け大使 ぼたんちゃん」の活用、区の花ぼたんのPRを行います。</p> <p>(1) 広報・広聴事業 「市民からの提案」や「区長陳情」等の手段により、区民の意見・要望を市政・区政に反映させます。(4月～6月:135 件)</p> <p>(2) ぼたんちゃんの活用事業 ・地域や区主催イベントでのぼたんちゃんの出演や投光器の貸出 (4～6月:ぼたんちゃん出演:10 件、投光器貸出:3 件) ・地域や区主催イベントでのチラシや資料、商品等へのイラストの掲載 ・ぬり絵の配布(通年) ・ぼたんちゃんグッズの作成・配布 ・ぼたんちゃんカーの運用 ・区の X(旧 Twitter)でぼたんちゃんのつぶやきを投稿</p> <p>(3) 区の花PR事業 ・街区公園に植樹(11 月) 一部の街区公園等に区の花ぼたんの苗を配付し、公園愛護会等に育てていただきます。 ・ぼたんの苗を配付した公園愛護会等を対象として、植え方や生育等に関する研修を実施します。 ・広報活動の充実 開花時期を中心に、区 X(旧 Twitter)、広報よこはま(4月)で区の花のPRをしていきます。</p>

3 令和8年度 金沢区予算編成の考え方

令和8年度 金沢区個性ある区づくり推進費の予算編成の考え方(案)

【基本目標】 しあわせ育む 金沢 ～私らしく心地よいまち～

1 基本的な考え方

区の基本目標である「しあわせ育む 金沢～私らしく心地よいまち～」の実現に向けて、地域や事業者、大学など多様な主体との協働によるまちづくりを進め、誰もが幸せを育める、心地よいまちを目指します。地域ニーズの把握やデータの利活用、効果検証を踏まえた事業の見直し、財源確保などを進め、効率的・効果的な施策を行うための予算編成に取り組んでいきます。

また、令和10年5月には区制施行80周年の節目を迎えるため、区民や事業者・団体の皆様と連携し、記念事業の実施に向けた機運醸成や推進体制づくりを進めます。

2 重点課題

①子ども・子育て（子どもが健やかに育ち、地元への愛着心を育むまち）

子ども・若者やその養育者、地域の支援者などのご意見を大切にしながら、子育て・親育ちの施策の充実に取り組むとともに、地域とも連携して、子ども・若者が地域の中で健やかに育つ環境・まちづくりを進めます。

②福祉保健の推進（健やかに住み続けられる支え合いのまち）

区民、関係機関、区役所等が協働して、令和8年度から始まる「第5期金沢ささえあいプラン」を推進します。また、高齢者の介護予防をはじめ、働き・子育て世代の健康づくり及び障害理解の促進や、多様性を認め合う地域づくりを進めます。

③暮らしの安全・安心（区民の皆様との協働による安全・安心なまち）

防災・減災、防犯や交通安全など、暮らしの安全対策の充実を図ります。防災・減災対策について、地域の自助・共助の取組の促進や防災教育による次代の担い手育成に取り組めます。

④まちの魅力づくり（多様な主体等と連携した、魅力あるまち）

自然や歴史資産、臨海部の産業など、様々な区の資源を活用して総合的な魅力発信プロモーションに取り組めます。あわせて、賑わいづくりや空き家等の活用による地域力の向上など、多様な主体との協働により、地域への愛着と「住みたい・住み続けたい」まちづくりを進めます。

⑤グリーン施策・脱炭素（金沢区の家や緑を活かした環境にやさしいまち）

区民が身近に花や緑、豊かな海に触れ合える環境づくりを進めるとともに、GREEN×EXPO 2027 の開催機運を高めていきます。また、省エネやごみの分別、食品ロスの削減など、ゼロカーボン・脱炭素に向けた区民の意識と行動の変容につながる取り組みを推進します。

3 区民サービス向上にむけた取組

①誰もが安心して利用できる、親しみやすい窓口運営・改善を推進します。

②区民の皆様に寄り添い、信頼される区政運営を行います。

③職員一人ひとりがチャレンジでき、成長を感じられる組織づくりを進めます。





区の花「ボタン」



区の木「ヤマザクラ」

令和7年第3回 区づくり推進横浜市会議員会議

令和7年9月5日



「秋の夜」 撮影者:Pirika(区民カメラマン)

I 令和6年度 個性ある区づくり推進費 決算

令和6年度区づくり推進費 決算区分別総括表

(単位:円)

区分		当初予算額 (A)	予算現額 (B)	決算額 (C)	差引 (B－C)
自主企画事業費		98,232,000	98,232,000	94,391,571	3,840,429
統合事務事業費		40,479,000	40,479,000	38,013,382	2,465,618
	統合事務費	20,638,000	20,638,000	19,308,423	1,329,577
	統合事業費	19,841,000	19,841,000	18,704,959	1,136,041
区庁舎・区民利用 施設管理費		688,622,000	(※) 691,536,000	683,177,009	8,358,991
合 計		827,333,000	830,247,000	815,581,962	14,665,038

(※)賃金水準変動に伴う区民利用施設指定管理料の増額補正後の予算額となります。

1 子ども・子育て

かなざわっこを共に育む応援プロジェクト

(R6予算額:1,136千円、決算額:1,084千円)

○子育てのサポーター応援講座

地域で子育て支援に携わる方の意欲向上と新規サポーターの獲得を目的とした講座を実施

- ・ 子育て支援に関するスキルアップ講座【9月11日、2月21日／延べ79人】
- ・ 健康促進に関する講座【9月20日、1月23日／延べ36人】
- ・ 生活を豊かにするお楽しみ講座【9月30日、1月31日／延べ50人】

○子育てのサポーターPR事業

- ・ 地域子育て支援拠点「とことこ」のサイトにサポーター募集用ページ開設【7月18日】
- ・ ボランティア募集や研修会・講座の情報提供



スキルアップ講座



健康促進講座



サポーター募集チラシ

1 子ども・子育て

子育て応援事業

(R6予算額:4,109千円、決算額:4,027千円)

○金沢八っさく(子育て練習室)

子育ての中で、つい出てしまいがちな否定的な言葉や行動の軽減を目的として、怒鳴らない子育ての方法を練習する講座を実施

- ・ 区民向け3回連続講座【6月、11～12月／2コース／延べ34人】
- ・ 区民向け1回ダイジェスト講座【9月4日、11月16日、1月25日、3月15日／計16人】
- ・ 講師養成講座【7月20日、21日(2日間コース)／8人】



3回連続講座



1回ダイジェスト講座



講師養成講座

2 まちの魅力づくり

居住促進プロモーション事業

(R6予算額:1,800千円、決算額:1,800千円)

かなざわ八携協定を構成する団体や関係企業・団体と連携し、電車広告や各種媒体、SNS等を活用したキャンペーンを実施

○京急線1編成(8両)を独占して中ぶり広告を実施【10月6日～19日】

○京急線(品川駅～三崎口駅)へのPRリーフレット配架【10月／約4,300部配布】
及びプレゼントキャンペーンの実施【応募161人】



電車の中ぶり広告掲示



PRリーフレット

2 まちの魅力づくり

区民や大学の活力を生かした地域支援事業

(R6予算額:4,234千円、決算額:3,301千円)

関東学院大学、横浜市立大学と連携し、地域の活性化や課題解決に向けた取組を実施

○キャンパスタウン金沢サポート事業

学生が地域と連携し、地域の課題解決や魅力づくりに取り組む活動を支援

【7団体(関東学院大学:3団体、
横浜市立大学:4団体)】



関東学院大学「理工学部防災水工学
研究室」新聞紙スリッパ製作



横浜市立大学「角田隆一ゼミナール
写真部」昔と現在の風景を辿る街歩き

○地域づくり金沢フォーラム2025

サポート補助金交付団体の活動報告と地域との交流

【3月18日／81人】



地域づくり金沢フォーラムの様子

3 暮らしの安全・安心

金沢防災えんづくり事業

(R6予算額:8,218千円、決算額:11,211千円)

災害に強い地域づくりに向けて、未来の担い手となる小・中学生に対する防災教育、地域防災拠点の体制強化、共助の取組を実施

○若い世代へ向けた防災教育の推進

- ・小学生向け:企業(良品計画)と連携した防災教育の実施【9月4日／朝比奈小、9月17日／並木中央小／計140人】
- ・中学生向け:避難所運営体験や防災講話等の防災教育の実施【5月～2月／六浦中、西柴中、富岡東中、小田中、並木中、大道中、金沢中、西金沢義務教育学校／計1,500人】

○地域防災拠点の運営強化

図上での避難所運営訓練を通じ、各拠点の課題や改善点について話し合う複数拠点による研修を実施【9月29日、10月5日】

○金沢防災えんづくり補助事業【交付:25件】

共助の取組に対する支援として、発電機等防災物品の購入や防災マニュアルの作成



企業と連携した防災教育
(並木中央小学校)



ダンボールベッドの組み立て
(六浦中学校)

3 暮らしの安全・安心

セーフティタウン金沢推進事業

(R6予算額:5,656千円、決算額:5,546千円)

金沢区安全・安心まちづくり推進協議会を中心として、交通安全・防犯活動を推進

○京急各駅における交通安全・防犯の駅頭啓発キャンペーンの実施

【交通安全 4月5日、7月11日、9月20日、12月11日】

【防 犯 4月12日、7月12日、9月6日、12月16日】

○スクールゾーン対策協議会の開催支援及び路面表示等の実施【22校】

○新入学児童への防犯ブザー・ランドセルカバー配付【22校】

○自転車マナーアップ小学生大会開催による交通安全教育の実施

【5月18日／金沢地区センター／5校、9チーム、35人】

○地域合同防犯パトロールの実施【10月11日～20日】



自転車マナーアップ大会



地域合同防犯パトロール

4 福祉保健の推進

金沢区地域福祉保健推進事業

(R6予算額:3,619千円、決算額:3,098千円)

「誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくり」をめざした取組を推進

○金沢ささえあいプランの第4期計画の進捗確認と第5期計画素案の策定

- ・ 地域福祉保健計画推進委員会【6月24日、11月18日】
- ・ 福祉保健のつどい【12月15日／230人】

○金沢ささえあいプランの周知と支えあいのまちづくりへの意識醸成

- ・ いきいきフェスタでのブース出店【10月19日】
- ・ 中学校における「金沢ささえあいプラン」ワークシートの活用
【配布:区内全10校、授業:4校(小田中、富岡中、西柴中、六浦中)】
- ・ 「金沢ささえあいプラン」啓発用のぼり旗の作成、地域への配付



金沢ささえあいプラン ワークシート



中学校における福祉学習



「金沢ささえあいプラン」
啓発用のぼり旗

(参考)

GREEN×EXPO 2027 事業関連 <6年度>

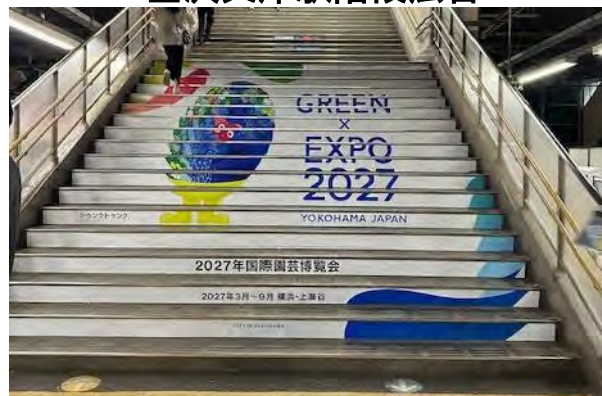
【6月】開催1000日前記念
シドモア桜植樹式



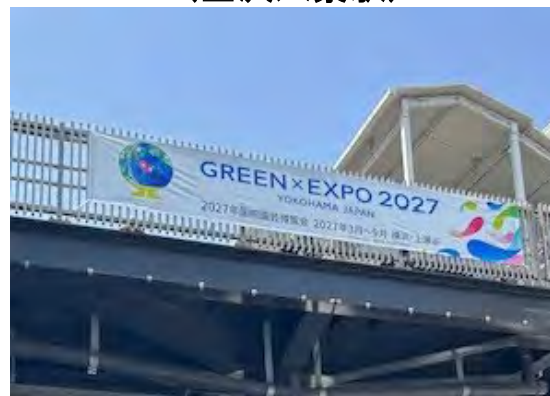
【6～8月】Instagram「私の推し花」
写真投稿キャンペーン



【10～12月】
金沢文庫駅階段広告



【3月】横断幕の作成・掲出
(金沢八景駅)



(参考)

GREEN × EXPO 2027 事業関連 <6年度>

【3月】開催2年前記念イベント
(フラワーワークショップ、街頭での啓発等)



コーヒーカップ生け花体験



押し花カレンダー作り

【3月】開催2年前記念フオトスポット
(金沢区役所)



【3月】小学校ワカメ給食
プロジェクトでの広報(金沢小学校)



Ⅱ 令和7年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

1 子ども・子育て

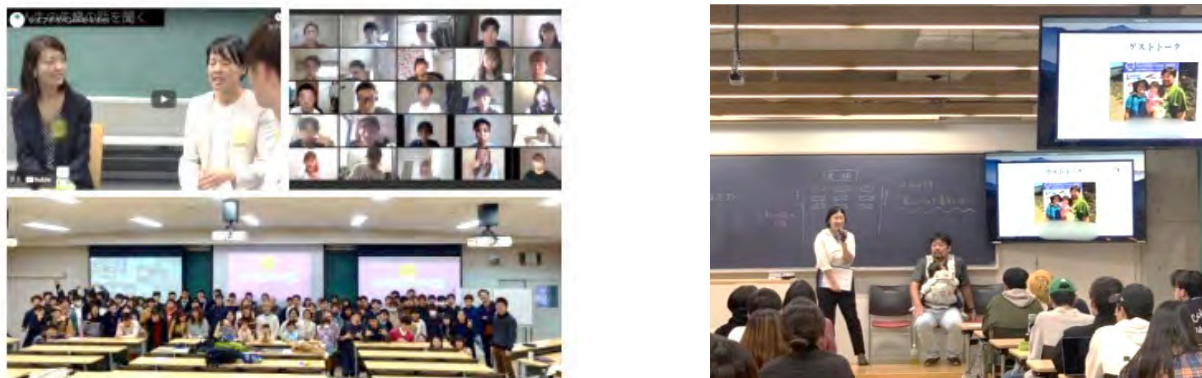
金沢若者ライフデザイン事業 【新規】

(R7予算額:400千円)

高校生及び大学生を対象に、職業だけでなく、仕事と家庭の両立について考えるきっかけとなるライフデザインセミナーを実施

○ライフデザインセミナーの開催【12月／横浜高校、関東学院大学／計200人程度】

- ・ 将来どのような人生を送りたいかを、自分の価値観に基づいて設計するための情報提供
- ・ ゲストスピーカーとの交流を通して、子育て家庭の実際の生活の様子や働くイメージをつかんでもらう。



ライフデザインセミナー(イメージ)

1 子ども・子育て

かなざわっこを共に育む応援プロジェクト

(R7予算額:1,232千円)

○保育力向上サポート事業【新規】

子どもたちの健やかな成長に必要な保育士・幼稚園教諭等を対象に、保育を語り合い、交流を深める場をつくり、保育の楽しさを再認識できる研修を実施

第1回 6月23日(講師による講演、グループディスカッション)【30人】

第2回 9月12日 グループディスカッション

第3回 11月11日 グループ発表、講師による総評等

講師:東京家政大学短期大学部 保育科 佐藤 康富 教授



第1回グループディスカッション

2 福祉保健の推進

ポジティブ・エイジング応援事業

(R7予算額:670千円)

地域で介護予防の推進役となる人材の育成や認知症・介護予防等の普及啓発を実施

○元気づくりマイスター ステップアップ講座

金沢区オリジナル体操の効果の説明と実践

【4回コース:6月13日、6月27日、7月3日、12～1月／22人】

○介護予防・認知症普及啓発【6月16日～20日】

パネル展示、脳健康度チェック体験【46人】、握力測定【64人】



オリジナル体操



パネル展示

3 暮らしの安全・安心

金沢防災えんづくり事業

(R7予算額:8,208千円)

災害に強い地域づくりに向けて、未来の担い手となる小・中学生に対する防災教育、地域防災拠点の体制強化、共助の取組を推進

○若い世代へ向けた防災教育の推進

- ・小学生向け:企業(良品計画)と連携した防災教育【6月26日／並木第四小】
- ・中学生向け:ワークシートを活用した防災教育【6月17日、8月27日／西柴中、8月29日／富岡東中、9月19日／小田中】
- ・中学生向け:発災時の避難行動等のコンテンツを作成し提供



緊急時のハンカチ活用法を学ぶ(並木第四小学校)

○地域防災拠点の運営強化

複数拠点によるブロック連絡会を開催し、男女共同参画の視点を踏まえた運営に関する研修を実施【10月12日】

○共助の取組に対する支援

- ・金沢防災えんづくり補助事業【申請:36件／7月31日時点】
- ・女性に配慮した避難所運営をテーマとした防災講演会【2月】



えんづくり補助金購入資機材での訓練(6年度実施写真)

4 まちの魅力づくり

LINKAI横浜金沢推進事業

(R7予算額:2,600千円)

LINKAI横浜金沢の魅力を発信し、人が集まる地域づくりを推進

○ハローワーク連携・人材確保支援事業【新規】

地元企業と求職者のマッチングを支援する相談・面接会を、ハローワークや関係団体（横浜市金沢団地協同組合、一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会等）と連携して開催【9月17日】

○産学官連携イベント「あおぞら ファクトリーAozora Factory 2025」

地域の魅力発信を目的とした、産学官が連携して開催する親子向けものづくり体験イベント

【11月22日／出展企業・地域団体21ブース、大学 2校】



Aozora Factory 2024

○LINKAI横浜金沢企業の魅力発信

企業の魅力発信と若者のキャリア形成を支援するため、企業と大学生の交流会等を実施しWEBで発信【11月～3月】



企業・学生交流会（イメージ）

4 まちの魅力づくり

金沢魅力プロモーション事業

(R7予算額:2,152千円)

ウェブサイトやSNSなど、様々な媒体を活用しながら金沢区の魅力を内外に発信し、移住の促進や定住志向の向上を図る

○魅力発信ポータルサイトのリニューアル

6年度実施の居住促進プロモーションで作成したコンテンツを活用し、金沢区で暮らす魅力の発信に特化したサイトへリニューアル【11月公開】



ポータルサイト
新デザイン(イメージ)

○地域の魅力発信(Instagram、Xの運用、区民カメラマン)

横浜市立大学と連携し、学生が写真を撮影して、若者の視点ならではの金沢区の魅力を発信する、インスタグラムフォロー&いいねキャンペーンを実施【8月1日～9月1日】



金沢区Instagram

4 まちの魅力づくり

区民や大学の活力を生かした地域支援事業

(R7予算額:4,401千円)

○金沢子どもの夢実現プロジェクト【新規】

子どもたちの意見や提案をまちづくりに生かすため、子どもたちからアイデアを募集し、子ども審査員等によるコンテストを経て選定。活動事業費の助成や地域の協力も得ながら実現に向けて継続的に支援を行う。

- ・ アイディアコンテスト【8月6日／応募・選定7グループ】

○地域活動の担い手発掘プロジェクト【新規】

地域活動への参加希望者を見出すために、地域と区役所が協力して、地域の行事等でアンケートを実施

- ・ 実施地区数:5地区(能見台、金沢東部、金沢南部、六浦東、六浦西)



アイディアコンテストに参加したグループ

5 グリーン施策・脱炭素

クリーンタウン推進事業

(R7予算額:870千円)

○生ごみ削減を目的とした土壌混合法普及啓発

電気を使わず、環境にも優しい取組である土壌混合法の実施を、広い世代に呼びかけ

- ・講習会(年6回奇数月)
【5月14日、7月16日／延べ36人】
- ・保育園・小学校の体験学習【12月～2月】
- ・体験学習実施に向け、保育園3園にて土壌混合法による土づくりを開始



講習会

○プラごみ削減キャンペーン(大規模店頭啓発)

プラスチックの正しい分別などを呼びかけ、キャンペーン来場者に分別に関するアンケート調査を実施

- 【6月7日、イオン金沢八景店・金沢シーサイド店／計72人参加】
- 【10月、金沢シーサイド店(予定)】



プラごみ削減キャンペーン
(店頭啓発)

5 グリーン施策・脱炭素

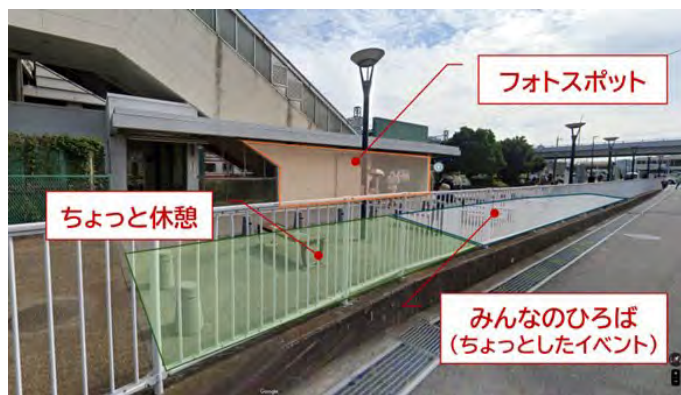
「寄り道 × Kanabun」整備事業 【新規】

(R7予算額:2,000千円)

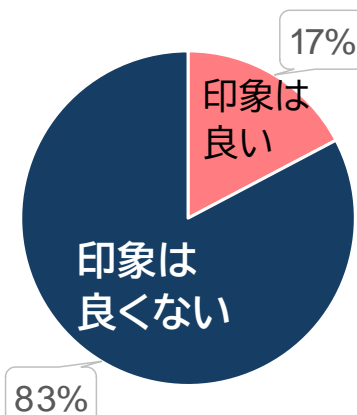
金沢文庫駅西口の駅前スペースについて、区のキャラクターである「ぼたんちゃん」を活用し、子どもたちが親しみを持ち、誰もが気持ちよく利用できるスペースづくりを実施

9月～10月末 情報案内板移設、ベンチの更新、イベント広場の整備等

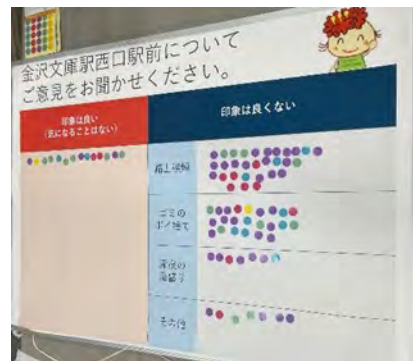
11月4日 GREEN × EXPO 500日前イベントでの活用



整備イメージ(案)



利用者の声(アンケート81人回答 8/14調査)



5 グリーン施策・脱炭素

脱炭素・GREEN×EXPO推進事業

(R7予算額:500千円)

「GREEN×EXPO 2027」の区内での認知度を向上させるとともに、自然と環境への関心を高め、脱炭素化に向けた具体的な行動変容を促すための取組を実施

○金沢まつり花火大会にて、個人のCO2排出量を測定できるブース、分別しやすいごみステーションの運営を実施【8月30日】

○金沢まつりいきいきフェスタにおける啓発活動の実施【10月18日】

○動画作成等による、区民への脱炭素ライフスタイル啓発【年度内】

○GREEN×EXPO 2027開催500日前・1年前記念イベントの実施【11月・3月予定】

花火大会ごみステーション（8月30日）



CO2排出量測定ブース



プラスチック・ペットボトル・ビン・カン



燃やすごみ

区役所がすすめる区民サービス向上の施策

誰にもやさしい区庁舎整備事業

(R7予算額:4,244千円)

○窓口発券システムの更新【11月上旬】

戸籍課の窓口発券システムを更新し、新機能により窓口サービスの向上を図る。

- ①窓口の混雑状況をウェブ配信
- ②自宅などでウェブ上で事前発券
- ③順番が近づくとLINEやメールで呼び出し通知



スマートフォン画面イメージ

○来庁者用Wi-fi環境の運用

1階から6階の待合スペース及び会議室で、Wi-fiの利用が可能

<お悔やみ窓口の設置> (秋以降)

亡くなられた方や家族の状況に応じて、必要な手続や窓口の案内・申請書作成の補助などを行う専用の窓口を区役所1階の売店跡地に設置



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN

ご清聴いただき
ありがとうございました



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN

小柴自然公園整備の進捗状況について

1 令和6年度の主な取組内容

【ハード対策】資料1

- ① 駐車場拡張工事
- ② 第1基エリア施設改良工事
- ③ 第2期エリア土壌汚染対策工事
- ④ 第3期エリア基盤整備工事

【ソフト対策】

- ・ インクルーシブ遊具広場紹介動画作成
- ・ 遊具広場に関する利用調査（利用者、団体等へのヒアリングおよびアンケート）

2 基本設計見直しについて 資料2

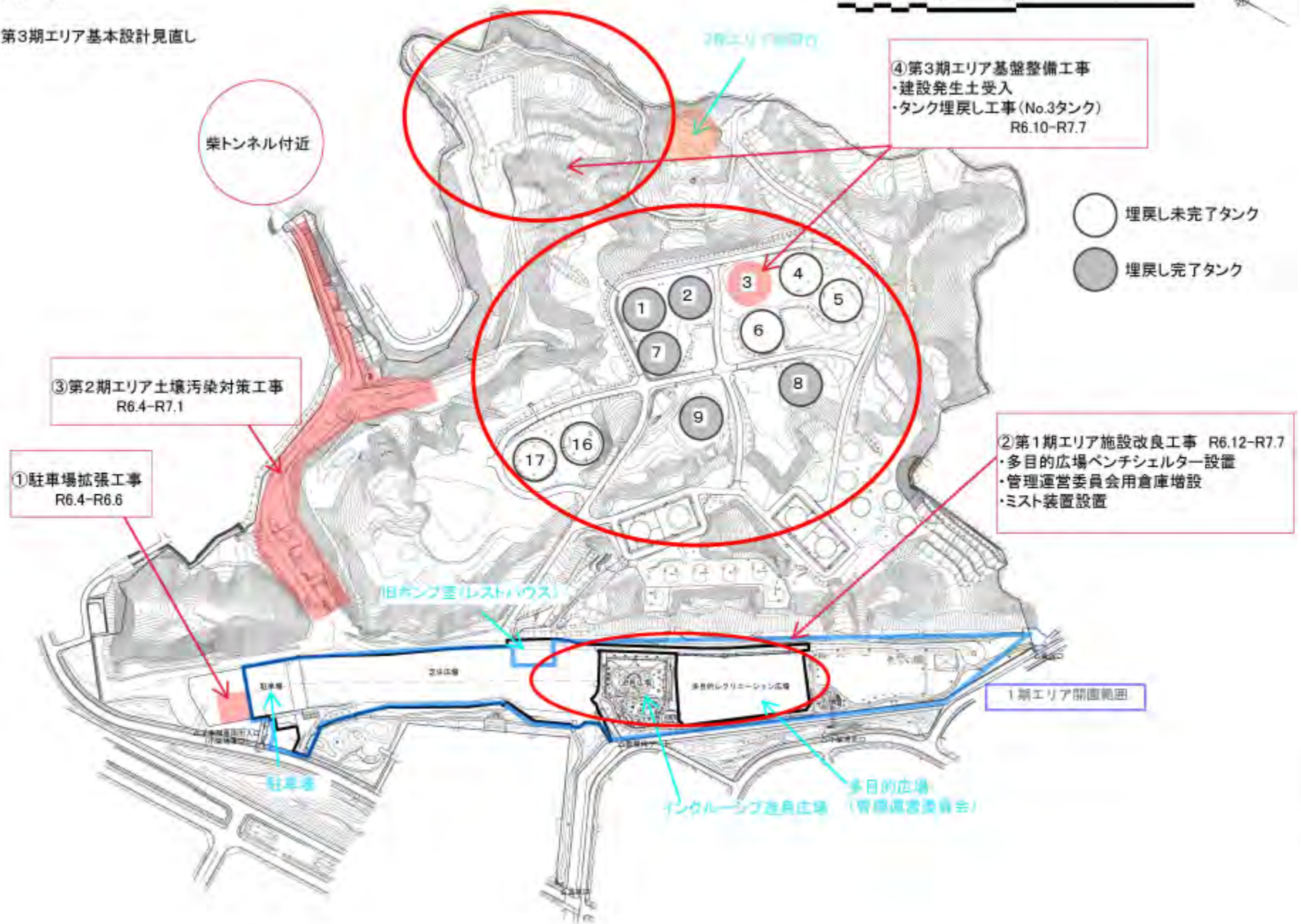
小柴自然公園はこれまで、平成26年策定の基本計画を踏まえ設計・整備をすすめてきました。基本計画の策定から約10年が経過し、現在のニーズに沿った計画の検討やスケジュールの見直しが必要になったことから、基本設計の見直しを実施しました。近隣の小学校を対象としたワークショップを実施し、こども視点の意見も積極的に設計へ取り入れました。

【見直しの視点】

- ① インクルーシブの考え方の導入
- ② 民間活力導入
- ③ 防災計画の更新
- ④ 整備スケジュール更新

全体図面(R6)

【全体】第2期、第3期エリア基本設計見直し



公園計画の基本テーマ

「緑からつくり育む環境体感公園」

森と海に抱かれた自然空間を、市民が憩い、集い、楽しむとともに、みどりアップや生物多様性、地球環境の大切さを、市民が感じ、学び、育てる緑の拠点とします。また、これまでの計画等を踏まえ、「緑」「環境」「歴史と景観」の3つの繋がりに重点をおいた計画とします。

ゾーニング（右図参照）

	エリア	エリアの整備方針	ゾーニング
第1期	開園済み 緑の広場空間創造エリア (約12.5ha)	◇平坦な地形を活かした広場を中心とした空間とし、緑花も含めた新たな緑の創造を図ります。 ・エリア中央に障害の有無などに関わらず、全ての子どもたちが一緒に遊べることを目指した遊具広場を整備します。 ・駐車場やトイレ、休憩所と事務室機能を持つレストハウスなど管理施設を設置します。 ・細長く平坦な地形に地域の方が利用できる多目的広場や草地広場を整備します。	草地広場ゾーン
			遊具広場ゾーン
			多目的広場ゾーン
			駐車場ゾーン
			小柴崎緑道の一体整備
第2期	里山空間再生エリア (約20.0ha)	◇ホテルなどの生息環境の保全などにより、自然な里地里山空間の再生を目指します。 ・細長い谷戸の地形を活かし、四季折々の谷戸の自然や風景を楽しめる散策路などを整備します。 ・エリア奥の開けた谷戸空間では、大規模な花畑や付随した利用の広場、遊び場、拠点などを整備します。 ・エリア最奥では、約83mの標高からの展望施設と、新発見の遺構について学べる展示施設を整備します。	谷戸空間再生ゾーン
			里山景観再生ゾーン
			展望広場ゾーン
	自然環境保全エリア (約7.7ha)	◇既存の樹林地など、自然環境の保全を基本とします。	自然環境保全ゾーン
第3期	活動・体験・学習エリア (約15.6ha)	◇地下タンクなどの処理を行いながら、植樹などで緑を再生しつつ、様々な体験ができる空間を目指します。 ・保存する一部の地下タンク周辺では、歴史と自然の学習の場となるような整備をします。 ・埋め戻した地下タンク跡地では公民連携を想定した多様な活用が可能となる整備をします。 ・撤去する地上タンク跡地では、かつてのタンクの記憶を体験できる施設を整備します。	学びの広場ゾーン
			天空の森広場ゾーン
			タンク広場ゾーン

基本的整備方針

インクルーシブの導入

第1期エリアで導入されたインクルーシブの考えについて、第2期以降の整備への導入を検討します。障害の有無に関係なく、利用者各自が自由に行動を選択、体験できるような整備とします。

市民協働の推進

設計などの各段階で、市民の意見を聴くとともに、整備段階、開園後の運営管理にも市民が参画できる仕組みづくりを検討します。

民間活力導入の検討

今後導入する可能性のある民間活力についての検討を行います。まとまった平場を確保してレクリエーション利用等の多様な活用が可能な基盤整備とします。

造成及び施設整備への配慮

既存地形や樹林地などを極力生かし、施設整備やタンク処理、バリアフリー動線の確保など、公園利用に必要な範囲の造成を行います。また、施設整備では極力リサイクル製品を利用し、公園・樹林地から発生した間伐材や土を再利用します。

土壌汚染対策の取り組み

計画地の一部が土壤汚染対策法に基づく形質変更時要届出区域に指定されているため、法に基づいて処理を行います。利用者の立ち入りが想定される地上部は、汚染土壤を良質土と置き換え、掘削除去された汚染土壤は地下タンクに封じ込め処理します。

旧小柴貯油施設関連の既存施設の利活用

【地下タンク】埋戻して園地として利用します。状態の良いものは展示施設として利用します。

【地上タンク】撤去して、跡地を利活用します。

【パイプライン】有害物質などの残留の調査結果を確認の上、展示効果のある場所を選び利活用します。その他のパイプラインは基本的に撤去、または人の立ち入らない区域は存置とします。

【建築施設】第2油ポンプ室は、過年度検討結果を受け、撤去します。

【トンネル抗口】抗口への安全なアプローチが確保できる場所については展示機能を備えた施設として利活用します。トンネル自体の利用は行いません。

【砲台等遺構】砲台や付帯施設の遺構は展示施設として利活用します。

防災への配慮

防災については広域応援活動拠点として必要な防災機能を整備します。

基本設計図

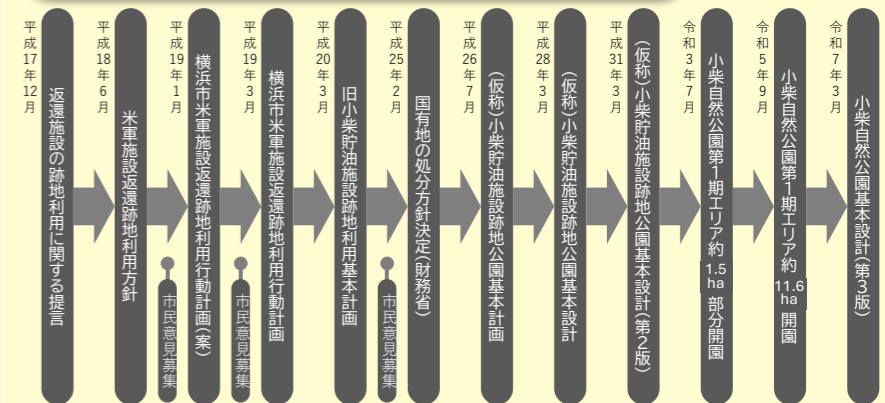


主な見直し部分

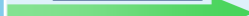




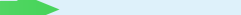
ゾーニング図



これまでの経緯



想定整備スケジュール

	平成29～令和5年度	令和6～令和9年度	令和10～令和14年度
第1期	令和3年度一部供用開始 	令和5年度開園 	
第2期	樹林地保全管理・植樹等 		
第3期	タンク処理、樹林地保全管理・植樹等 		

参考

